

2021年 3月期 決算説明資料



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan

平成27年度

地球温暖化防止活動環境大臣表彰



対策活動実践・普及部門

2020 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



Plastics
Smart



2016
攻めのIT経営銘柄
Competitive IT Strategy Company



株式会社エフピコ

2021年 5月7日

本資料取扱のご注意

掲載する情報につきまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料に掲載する情報の、**無断での引用や転載、複製は禁じられております。**

=目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	専務取締役経理財務本部本部長	池上 功	4
◆ <u>企業価値拡大へ向けて</u>	代表取締役社長	佐藤 守正	14
◆ 添付資料			75

2021年3月期 決算概要

専務取締役 経理財務本部長
池上 功

決算概要

(2021年3月期 実績)

単位:百万円	通期 実績							通期 期初計画			通期 10/30修正計画			通期 1/29修正計画		
	2020年3月期		2021年3月期					2021年3月期			2021年3月期			2021年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	計画比	計画	構成比	計画比	計画	構成比	計画比
トレー	36,263	19.5	40,635	20.6	+4,372	112.1%	111.2%	37,775	19.9	107.6%	40,370	20.7	100.7%	40,626	20.7	100.0%
弁当・惣菜	103,541	55.6	108,726	55.2	+5,185	105.0%	105.5%	105,530	55.5	103.0%	108,087	55.4	100.6%	108,212	55.2	100.5%
小計	139,804	75.0	149,362	75.8	+9,557	106.8%	107.5%	143,305	75.4	104.2%	148,457	76.1	100.6%	148,838	75.9	100.4%
その他製品	3,027	1.6	2,796	1.4	△230	92.4%		2,895	1.5	96.6%	2,743	1.4	102.0%	2,762	1.4	101.3%
製品売上高	142,831	76.6	152,158	77.3	+9,327	106.5%		146,200	76.9	104.1%	151,200	77.5	100.6%	151,600	77.3	100.4%
包装資材	37,892	20.3	39,030	19.8	+1,138	103.0%		38,340	20.2	101.8%	38,163	19.6	102.3%	38,728	19.8	100.8%
その他商品	5,626	3.0	5,761	2.9	+135	102.4%		5,460	2.9	105.5%	5,637	2.9	102.2%	5,672	2.9	101.6%
商品売上高	43,518	23.4	44,791	22.7	+1,273	102.9%		43,800	23.1	102.3%	43,800	22.5	102.3%	44,400	22.7	100.9%
売上高※	186,349	100.0	196,950	100.0	+10,600	105.7%		190,000	100.0	103.7%	195,000	100.0	101.0%	196,000	100.0	100.5%
営業利益	15,507	8.3	18,763	9.5	+3,255	121.0%		16,700	8.8	112.4%	17,500	9.0	107.2%	18,500	9.4	101.4%
経常利益	16,274	8.7	19,381	9.8	+3,107	119.1%		17,400	9.2	111.4%	18,200	9.3	106.5%	19,200	9.8	100.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,777	5.8	12,211	6.2	+1,433	113.3%		11,290	5.9	108.2%	11,690	6.0	104.5%	12,100	6.2	100.9%

過去最高

売上高
11期連続増収

営業利益・
経常利益・
当期純利益
3期連続増益

償却前経常利益 29,807 32,991 +3,184 110.7% 31,296 105.4% 32,100 102.8% 33,100 99.7%

※収益認識基準変更前

■ 販売

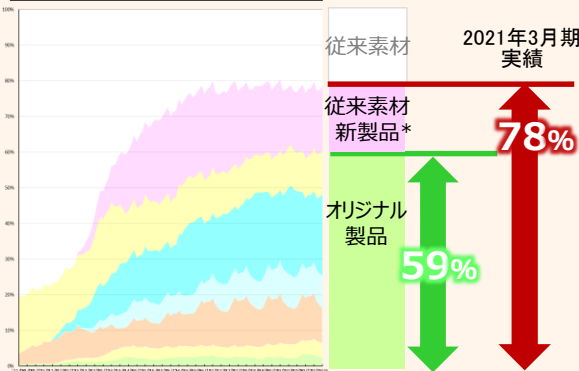
製品>

- ・菓ごもり消費の拡大に伴い
生鮮・宅配・テイクアウトの需要増加
- ・エコトレーの販売が好調
- ・ビュッフェ形式から容器を使用した売り場への移行

商品>

- ・ECサイト「パックマーケット」を活用し
衛生用品等の販売拡大

◇製品売上構成比 推移

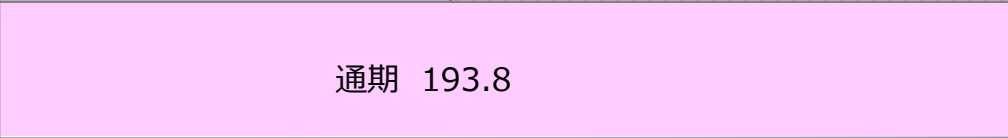
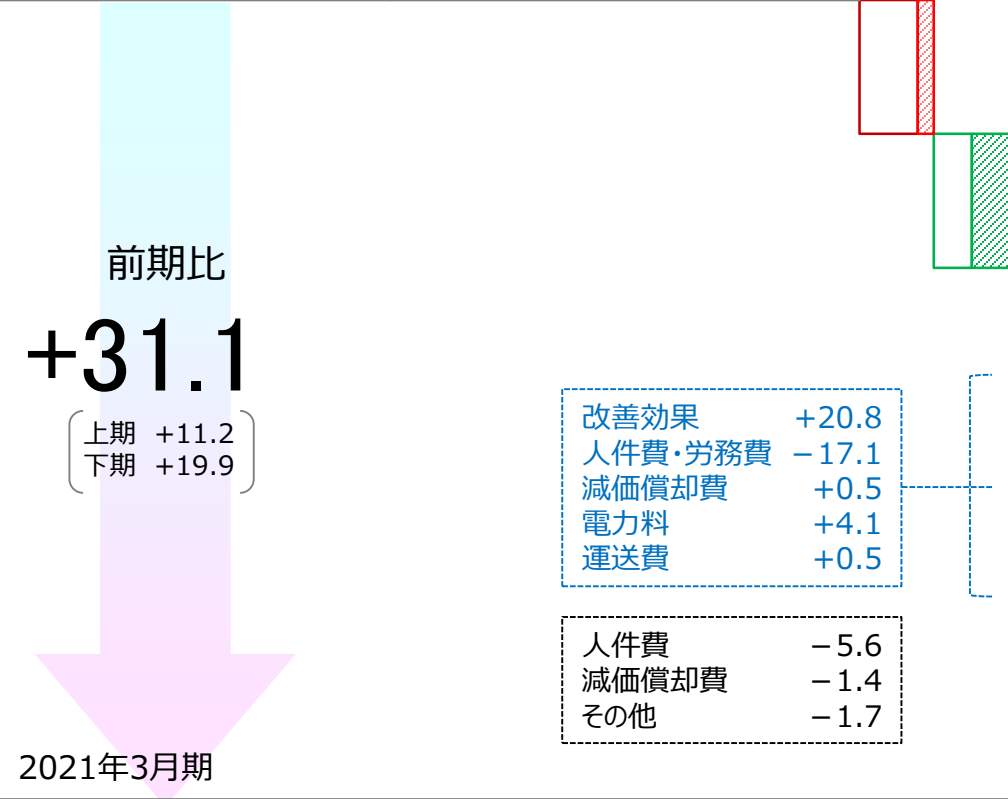
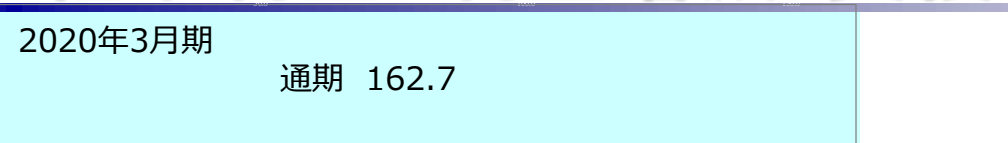


◇実績前年比

	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	通期 実績	通期 期初計画	10/30 修正計画	1/29 修正計画
製品売上高	107.2%	103.6%	107.6%	107.8%	106.5%	102.4%	105.9%	106.1%
製品枚数	106.8%	104.9%	109.4%	108.7%	107.5%	103.0%	107.2%	107.2%
経常利益	124.8%	108.2%	125.1%	117.4%	119.1%	106.9%	111.8%	118.0%
経常利益率	8.1%	9.6%	13.3%	7.7%	9.8%	9.2%	9.3%	9.8%

経常利益 利益増減 実績 (2021年3月期)

単位：億円



設備投資・研究開発費

(2021年3月期 実績)

単位:百万円	通期 実績				通期 計画	
	2020年3月期	2021年3月期			2021年3月期	
	実績	実績	増減	前年比	計画	計画比
有形固定資産	11,688	19,105	+7,416	163.5%	22,850	83.6%
無形固定資産	525	306	△219	58.3%	450	68.2%
設備投資	12,214	19,412	+7,197	158.9%	23,300	83.3%
減価償却費	13,532	13,609	+76	100.6%	13,900	97.9%
研究開発費	1,229	1,195	△34	97.2%	1,312	91.1%

【主な設備投資】

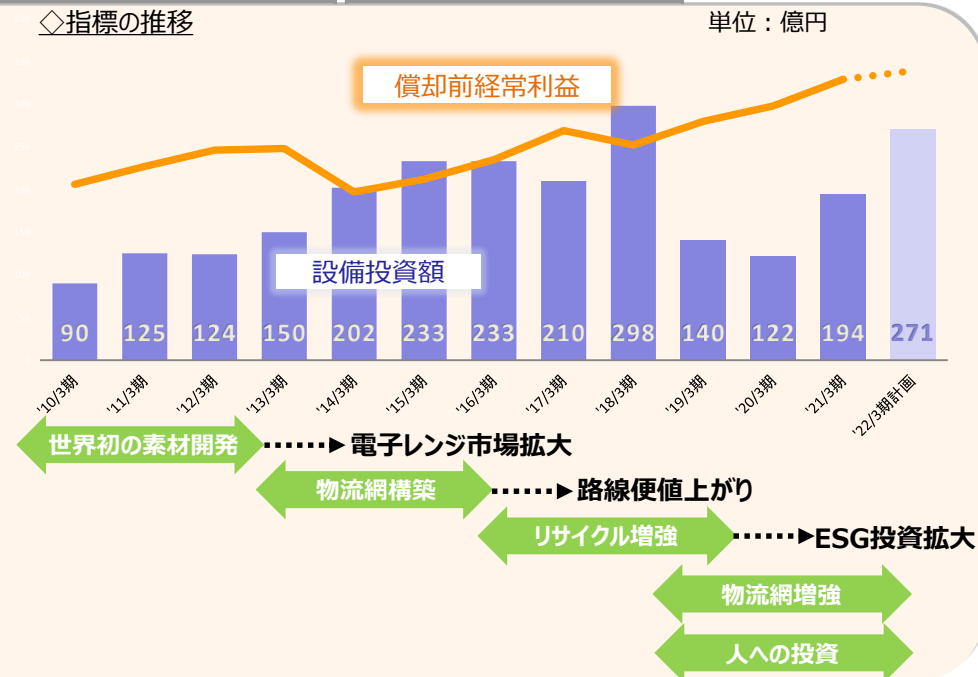
オリジナル製品への投資：エコAPET製品の生産能力・品質向上

単位:百万円	2021年3月期 投資総額	計画	通期実績
◆ エコAPET原料 生産性向上(関東・中部)	676	676	370
◆ エコAPET原料 ペレット化による品質向上(中部)	810	337	245
◆ エコAPET製品 成形能力増強	408	408	492
◆ 兵庫新工場・新拠点配送センター土地 2020年 5月 取得	1,815	1,633	1,634

販売量拡大への投資：安定供給・効率改善・働く環境整備

◆ 自動化設備の導入		637	590
◆ 従来素材製品能力増強		1,462	1,444
◆ 九州配送センター増築	2020年 9月 完成	644	566
◆ 福山配送センター増築	2020年 11月 完成	3,950	3,478
◆ 中部クロスドックセンター増築	2021年 9月 完成予定	5,285	2,591
◆ グループホーム	2020年 4月 完成	195	88
◆ 福山独身寮	2020年 10月 完成	435	379
◆ 金型		1,874	1,426
◆ IT投資		532	378

◇指標の推移



貸借対照表

(2021年3月期 実績)

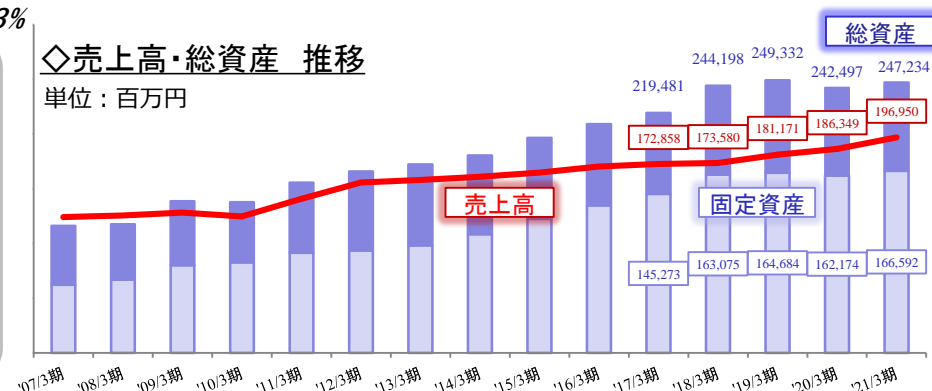
単位:百万円	前連結会計年度		当連結会計年度		
	2020年3月期 2020/3/31	2021/3/31	増減	2021年3月期 前年比	主な増減内訳
流動資産	80,322	80,641	+318	100.4%	現金及び預金 △2,403 受取手形及び売掛金 +2,537 商品及び製品 +832 原材料及び貯蔵品 △838
固定資産	162,174	166,592	+4,418	102.7%	建物及び構築物 +1,849 土地 +2,893
資産合計	242,497	247,234	+4,736	102.0%	
流動負債	79,569	78,527	△1,042	98.7%	買掛金 +1,875 短期借入金 △5,612 未払法人税等 +1,297 賞与引当金 +543 火災損失引当金 +220
固定負債	43,626	43,726	+100	100.2%	長期借入金 +205 退職給付に係る負債 +239
負債合計	123,196	122,253	△942	99.2%	
純資産合計	119,301	124,980	+5,679	104.8%	利益剰余金 +5,801 自己株式 △522
負債純資産合計	242,497	247,234	+4,736	102.0%	

自己資本比率 50.3%

- 資産 オリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資
- 負債 戦略投資の原資として借入金の活用
- 純資産 経営体質の充実強化
事業拡大に向けた機動的な対応への備え

◇売上高・総資産 推移

単位:百万円



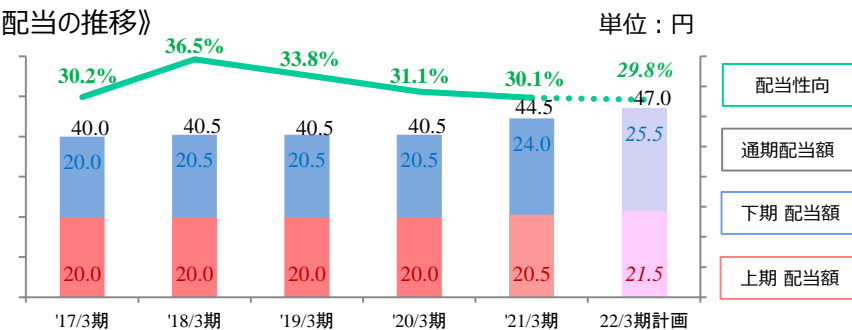
キャッシュ・フロー

(2021年3月期 実績)

単位:百万円	通期	
	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績 主な内訳
営業活動によるC/F	27,770	31,814 税金等調整前当期純利益 18,060 減価償却費 13,609 火災損失 2,104 売上債権の増減額 △ 2,557
投資活動によるC/F	△ 10,989	△ 19,131 有形固定資産の取得 △ 17,319
フリーキャッシュフロー	16,780	12,682
財務活動によるC/F	△ 15,643	△ 15,086 長期借入れによる収入 17,567 長期借入金の返済 △ 22,974 自己株式の取得による支出 △ 4,068 配当金の支払額 △ 3,390
現金及び現金同等物の増減額	1,136	△ 2,403
現金及び現金同等物の期末残高	20,288	17,884

- 営業CF オリジナル製品販売と合理化による利益確保
- 投資CF 収益基盤構築に向けた戦略投資を実施
- 財務CF 継続的に安定した配当の実施
資本効率向上と株主還元を目的に自己株式の取得を実施

《配当の推移》



※当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、配当金額を記載しております。

2022年3月期 計 画

決算計画概要 (2022年3月期 計画)

単位: 百万円	通期 実績		通期 計画				上期 計画			
	2021年3月期		2022年3月期				2022年3月期			
	実績	構成比	計画	構成比	増減	前年比	計画	構成比	増減	前年比
トレー	39,046	20.8	41,223	21.1	+2,176	105.6%	20,034	20.7	+1,039	105.5%
弁当・惣菜	104,681	55.8	109,088	55.9	+4,406	104.2%	54,661	56.5	+3,118	106.1%
小計	143,728	76.7	150,311	77.1	+6,582	104.6%	74,695	77.2	+4,158	105.9%
その他製品	3,058	1.6	3,088	1.6	+30	101.0%	1,504	1.6	+14	101.0%
製品売上高	146,786	78.3	153,400	78.7	+6,613	104.5%	76,200	78.8	+4,173	105.8%
包装資材	39,043	20.8	39,903	20.5	+859	102.2%	19,713	20.4	+667	103.5%
その他商品	1,679	0.9	1,696	0.9	+16	101.0%	786	0.8	+7	101.0%
商品売上高	40,723	21.7	41,600	21.3	+876	102.2%	20,500	21.2	+675	103.4%
売上高 ※	187,509	100.0	195,000	100.0	+7,490	104.0%	96,700	100.0	+4,848	105.3%
営業利益	18,763	10.0	19,600	10.1	+836	104.5%	8,780	9.1	+468	105.6%
経常利益	19,381	10.3	20,200	10.4	+818	104.2%	9,100	9.4	+535	106.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	12,211	6.5	12,900	6.6	+688	105.6%	5,840	6.0	+186	103.3%

償却前経常利益

32,991

33,960

+968 102.9%

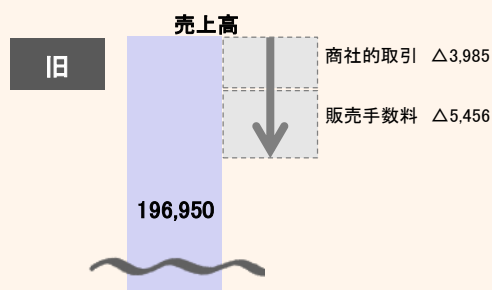
15,890

+503 103.3%

※収益認識基準変更後/一部品目区分組換後

■収益認識基準変更による影響(2021年3月期)

単位: 百万円



■計画前年比

	上期 計画	下期 計画	通期 計画
製品売上高	105.8%	103.3%	104.5%
製品枚数	107.0%	104.0%	105.5%
経常利益	106.3%	102.6%	104.2%
経常利益率	9.4%	11.3%	10.4%

経常利益 利益増減 見通し (2022年3月期計画)

期初時点

単位：億円

2021年3月期

通期 193.8

上期 85.6

下期 108.2

前期比

+8.2

上期 +5.4
下期 +2.8

改善効果 +26.1
人件費・労務費 -11.7
減価償却費 +1.8
電力料 -0.7
運送費 +2.5

人件費 -2.7
減価償却費 -3.3
その他 -4.8

原料価格 -18.0

(上期 -8.0、下期 -10.0)

※ナフが連動の販売先への売価影響を含む

販売活動 +19.0

(上期 +11.0、下期 +8.0)

生産 +7.0

(上期 +3.5、下期 +3.5)

物流 +5.0

(上期 +2.5、下期 +2.5)

グループ会社 +6.0

(上期 +4.0、下期 +2.0)

経費増減 -10.8

(上期 -7.6、下期 -3.2)

2022年3月期

上期見通し 91.0

下期見通し 111.0

通期見通し 202.0

設備投資・研究開発費 計画 (2022年3月期 計画)

単位:百万円	通期 実績	通期 計画			上期 計画		
	2021年3月期 実績	2022年3月期			2022年3月期		
		計画	増減	前年比	計画	増減	前年比
有形固定資産	19,105	26,600	+7,494	139.2%	13,600	+5,574	169.5%
無形固定資産	306	500	+193	163.0%	300	+121	168.4%
設備投資	19,412	27,100	+7,687	139.6%	13,900	+5,696	169.4%
減価償却費	13,609	13,760	+150	101.1%	6,790	△31	99.5%
研究開発費	1,195	1,335	+139	111.7%	665	+102	118.1%

【主な設備投資】

オリジナル製品への投資：エコAPET製品の生産能力・品質向上

◆ エコAPET原料 生産性向上(関東・中部)

◆ エコAPET原料 ペレット化による品質向上(中部)

販売量拡大への投資：安定供給・効率改善・働く環境整備

◆ 自動化設備の導入

◆ PSP製品能力増強

◆ 従来素材製品能力増強

◆ 中部クロスドックセンター増築 2021年 9月 完成予定

◆ 中部第一工場建替え 2022年 5月 完成予定

◆ 兵庫新工場・新拠点配送センター 2022年 9月 完成予定

◆ ピコハウス5号館 2022年 9月 完成予定

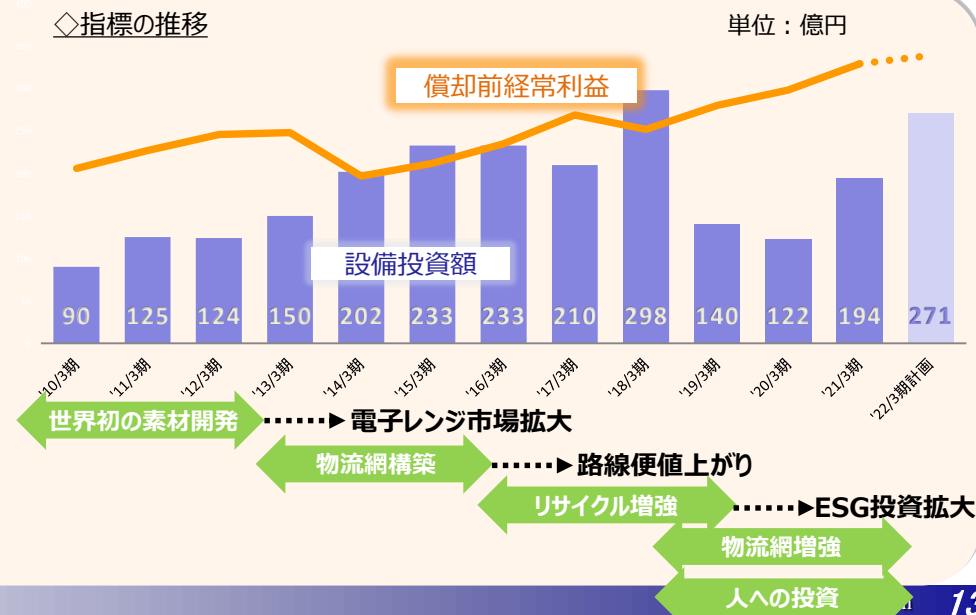
◆ 金型

◆ IT投資

単位:百万円 投資総額 2022年3月期 計画

1,135	1,135
793	73
224	
1,222	1,222
625	625
5,285	3,290
6,693	2,198
25,261	6,718
2,305	185
	1,852
	635

◇指標の推移



企業価値拡大へ向けて

代表取締役社長

佐藤 守正



株式会社 **エフピコ**

目次

- **新型コロナウイルス影響
マーケットの状況**
- **リサイクルの取組み SDGs**
- **物流ネットワーク**
- **戦略投資**
- **成長戦略**

新型コロナウイルス影響 マーケットの状況



容器需要動向

増加 

内食増加



精肉



鮮魚

食の安全安心



かん合フードパック
〈開けやすく閉めやすい〉

テイクアウト・デリバリー増加



テイクアウト・デリバリー専用容器
〈汁漏れしにくい・保温性〉

減少 



行楽・イベント用



駅弁・会議用

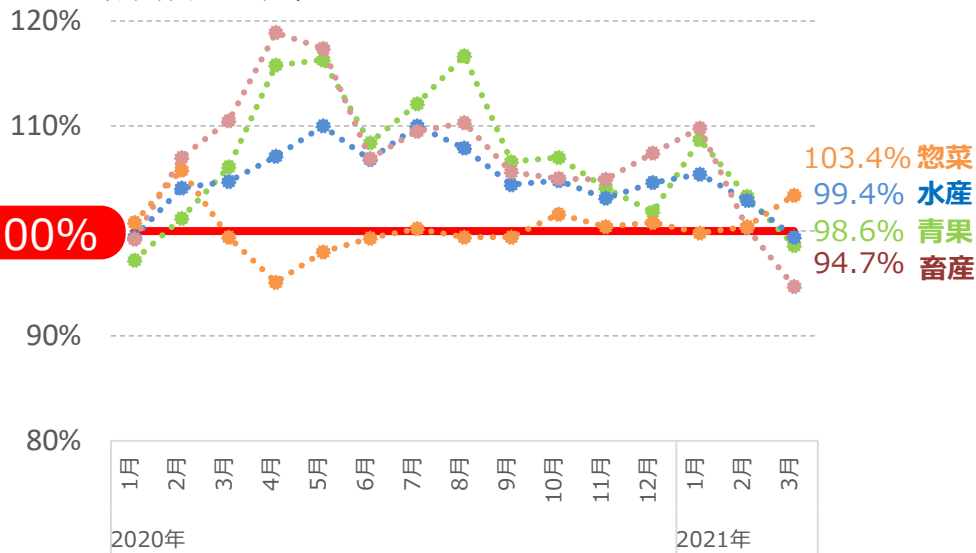


新型コロナウイルスの影響

小売業

スーパーマーケット

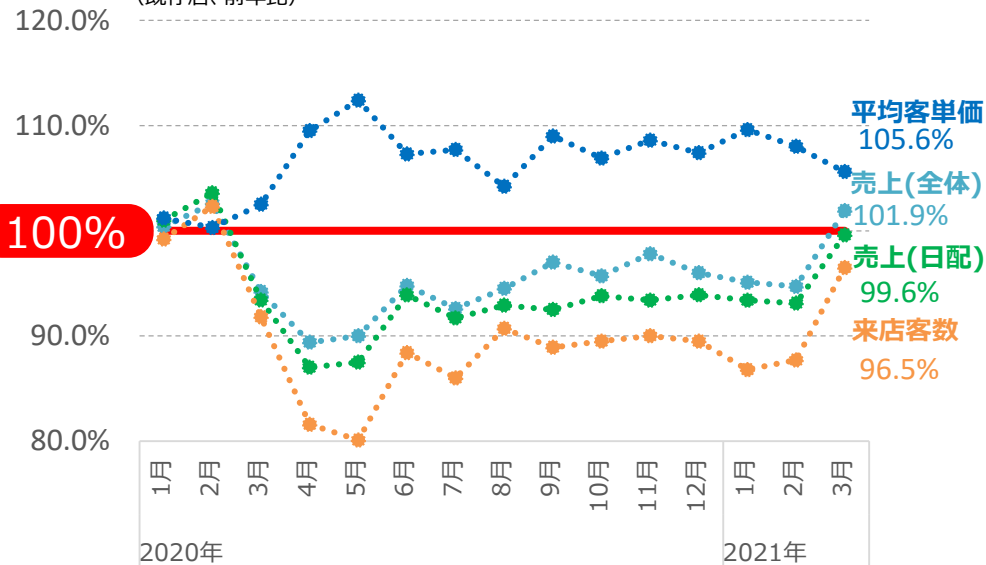
(既存店、売上前年比)



出所：一般社団法人日本スーパーマーケット協会

コンビニエンスストア

(既存店、前年比)



出所：一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

2021年3月期累計
エピコ製品売上実績
※単体ベース

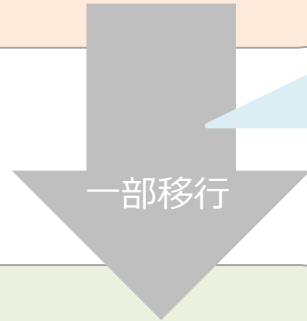
問屋・スーパーマーケット

110%

コンビニエンスストア

93%

外食
約26.0兆円



中食
約10.3兆円



料理宅配業者



テイクアウト



ゴーストレストラン (宅配専門店)



テイクアウト市場 約8,800億円

デリバリー市場 約3,300億円

出典) 外食：一般社団法人 日本フードサービス協会
中食：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」

テイクアウト・デリバリー 新製品上市

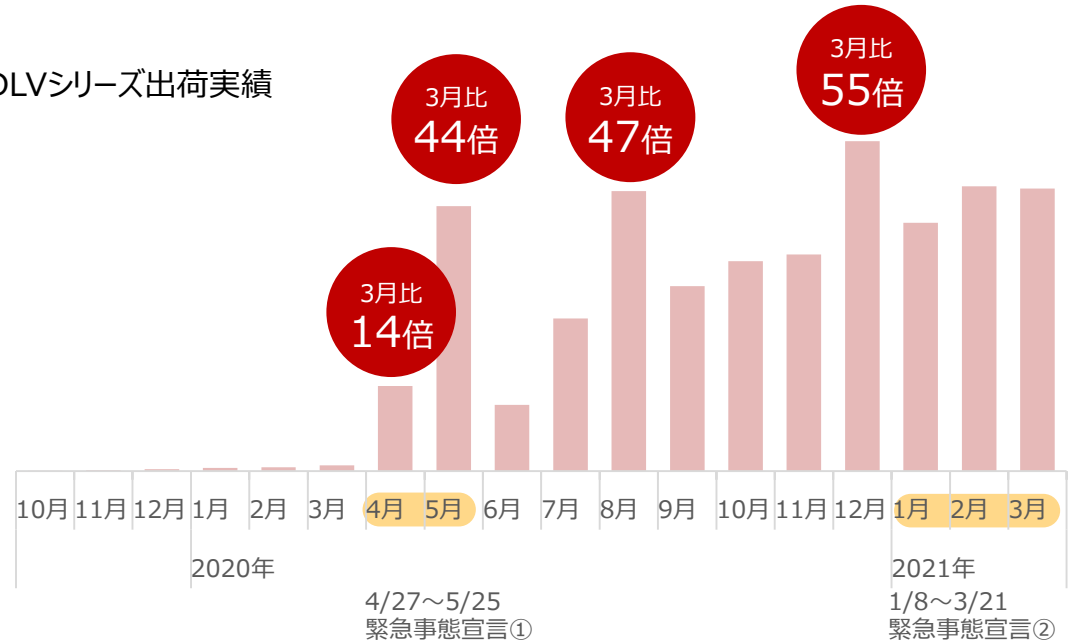
DLV麺



出前館様と
共同開発

麺がのびにくく
ごはんがべたつかない
3層構造

DLVシリーズ出荷実績



DLV角



DLV楕円



DLVデリ



DLVランチ



DLV角丼



DLV-BOX



漏れにくい



選べるサイズ・形状



ズレにくい



選べる色・柄



トリドール(丸亀製麺)様 テイクアウト容器採用事例

このうどんは、生きている。
丸亀製麺

メニュー 店舗検索 はじめての方へ 丸亀製麺のこだわり 公式アプリ

打ち立ての
お持ち帰り
はじめました。



丸亀製麺

「お持ち帰りでも もちもち」おいしさの訳。



一 打ち立て

お店でもお持ち帰りでも、
そのお店ごとに
粉から打った
打ち立てのうどんを
提供しています。

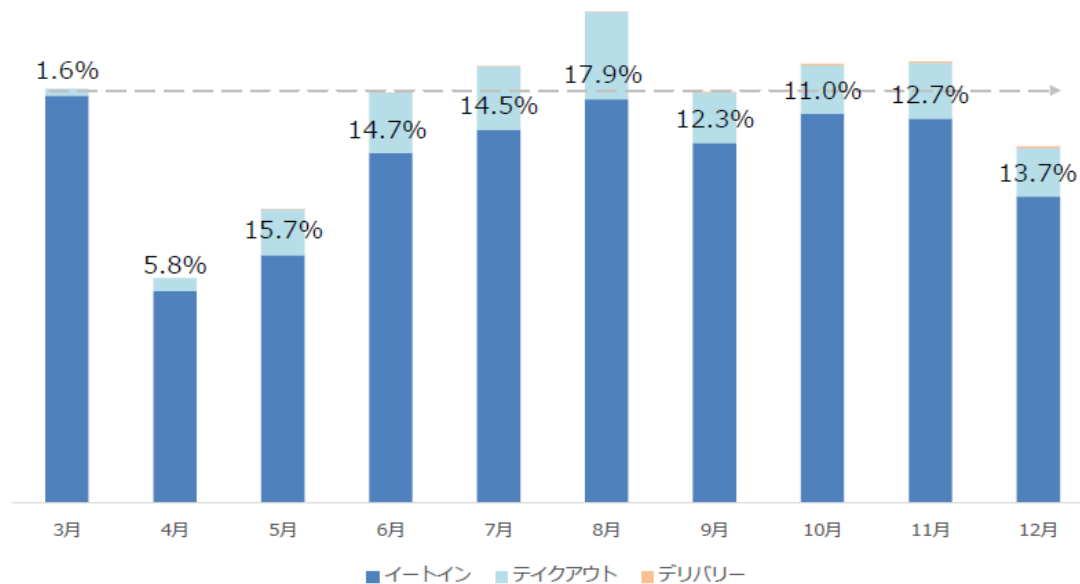
二 茹でたて

お店と同じに、
ご注文ごとに茹でたてを
ご用意します。

三 ご提供の工夫

うどんとだしを分けて
提供いたします。

テイクアウトが堅調に推移。年間約120億円規模となる見通しで、イートインに次ぐ柱として期待。売上全体では概ね3月と同水準もしくはそれ以上を確保。



出所：株式会社トリドールホールディングス様 2021年3月期第3四半期決算説明資料

テイクアウト・デリバリー



ゴーストレストラン

〔実店舗を持たず、オンラインデリバリーのみでサービスを展開するレストラン〕

ハイブランド から ローブランド まで



クラウドキッチン

〔ネット注文に特化した客席の無いキッチン〕



大手外食チェーンの 宅配・持ち帰り専門店



商店街・ホテル



キッチンカー



品揃えの充実

登録アイテム数約7,700品

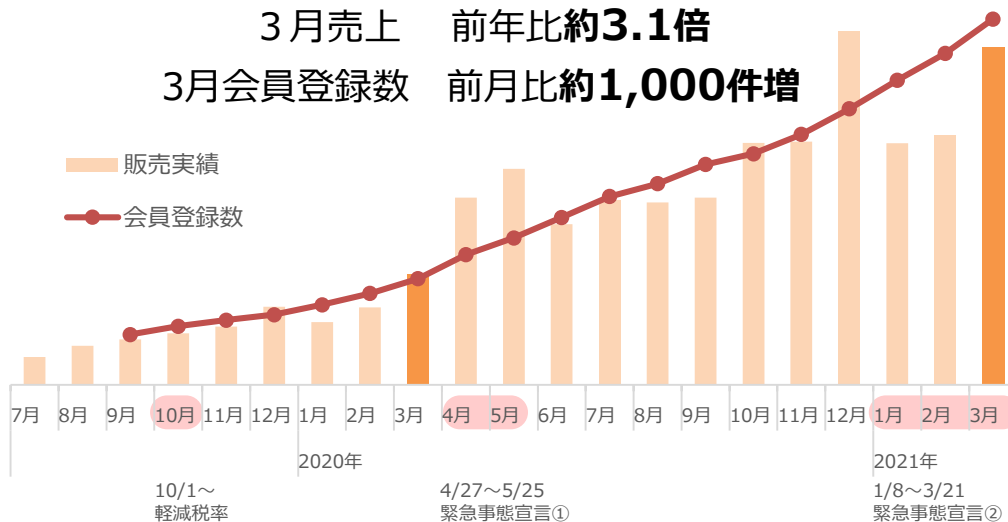


SEO対策



販売実績・会員登録数

3月売上 前年比約**3.1倍**
 3月会員登録数 前月比約**1,000件増**



ラジオCM

2021年4月1日より FM NACK5 で放送
 週5回 (月・火・木・金・土)

『知らない?』篇
<https://youtu.be/1hrpLU101UY>

『明日の新しいあたりまえに』篇
<https://youtu.be/m1Jt2gmwraQ>



認知度向上への取り組み ②ブランディング



エフピコ 公式アカウント

フォロワー 募集中

新製品や美味しい情報を
毎日投稿

fpcو.info



<https://www.instagram.com/fpcو.info/>



エフピコ 公式アカウント

友だち 募集中

新製品情報を火・金に配信

@629njlmr



YouTube

エフピコ 公式チャンネル

チャンネル 登録

お願いします

エフピコTV



<https://www.youtube.com/channel/UCnuJ2ooRyHZ2Nvs08KqiyGg>

DLVシリーズ カラーバリエーション

DLV麺

計6柄



花くも赤



陶はけ青



うねり金黒



本青磁W



赤W



陶線紺w

DLVランチ

計8柄



ハートピンク柄



スイカ柄



カウ柄



カフェブルーW柄



カフェIORW柄



渋木目W柄



黒銀W柄



黒W柄



DLV楕円

計4柄



Dピンク



ブルーグレー



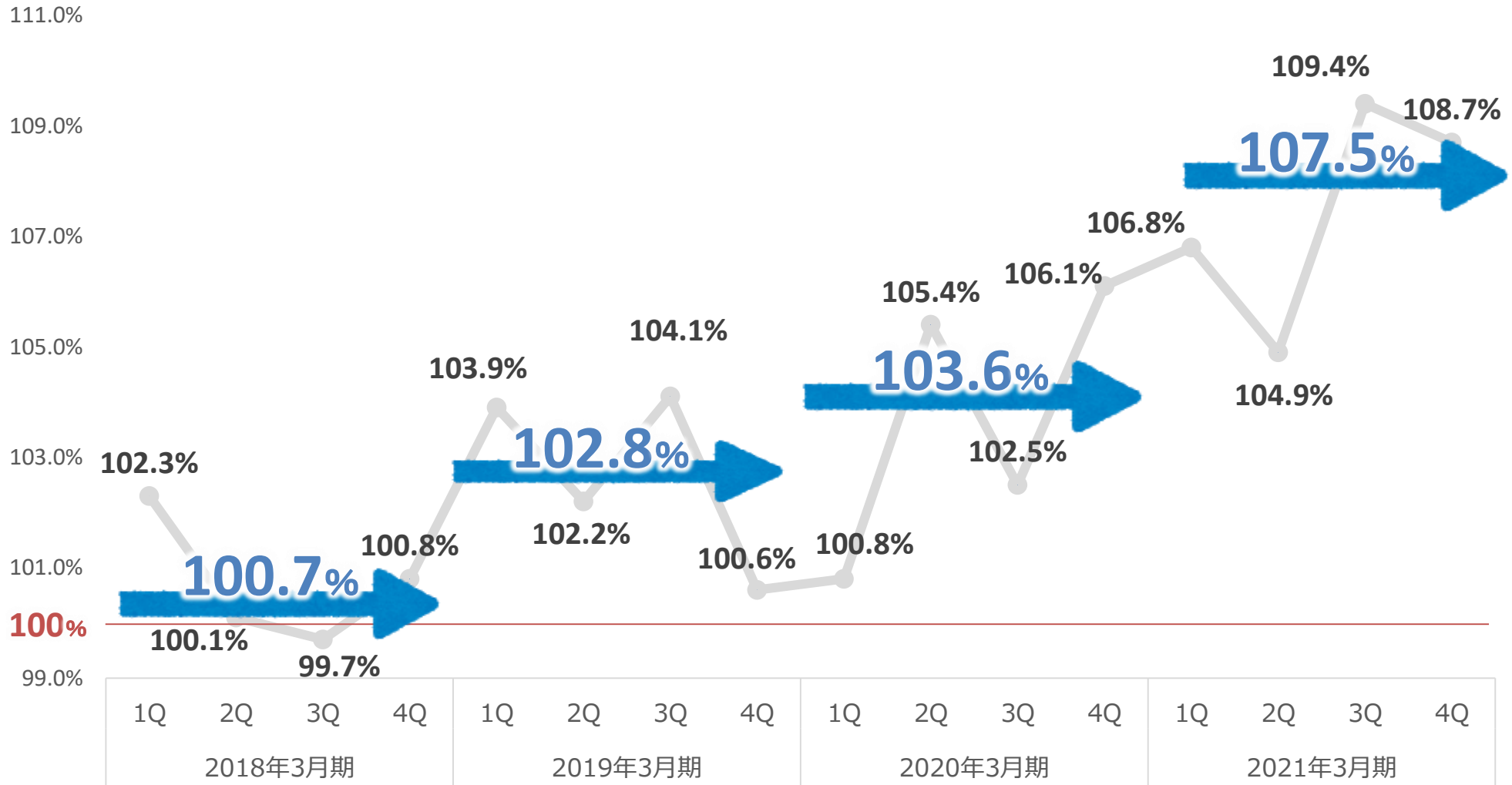
Dスカイ



Dクリーム

製品販売数量 伸長率推移

前年比



※旧積水ヒノマル製品除く前年比

2021年3月期
 3Q : 105.8% (影響3.6%)
 4Q : 105.4% (影響3.3%)
 通期 : 105.7% (影響1.8%)

安定供給 – 安全・安心な食生活を支える



営業

販売予測情報

サプライ・チェーン・マネジメントシステム

SCM

AI活用により
販売予測の精度向上・効率化
(約11,000品目のうち 約5,000品目対象)

物流拠点



物流計画の伝達

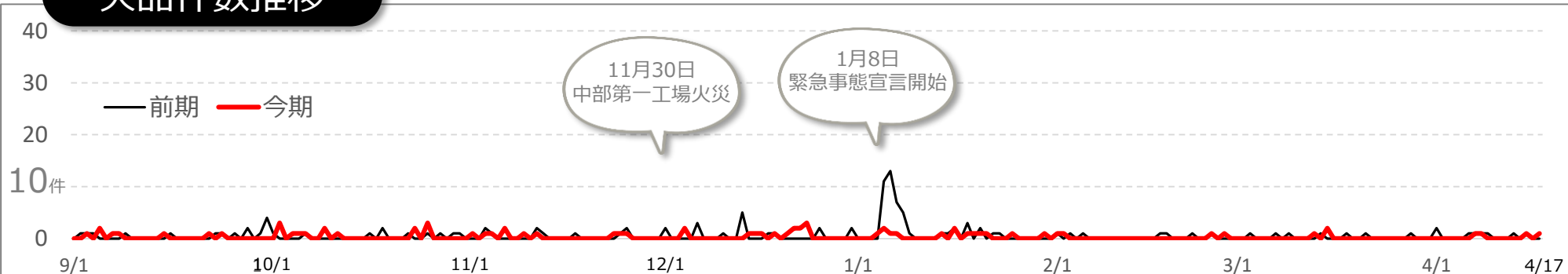
在庫確認

生産工場



生産発注
(事前予測による)

欠品件数推移

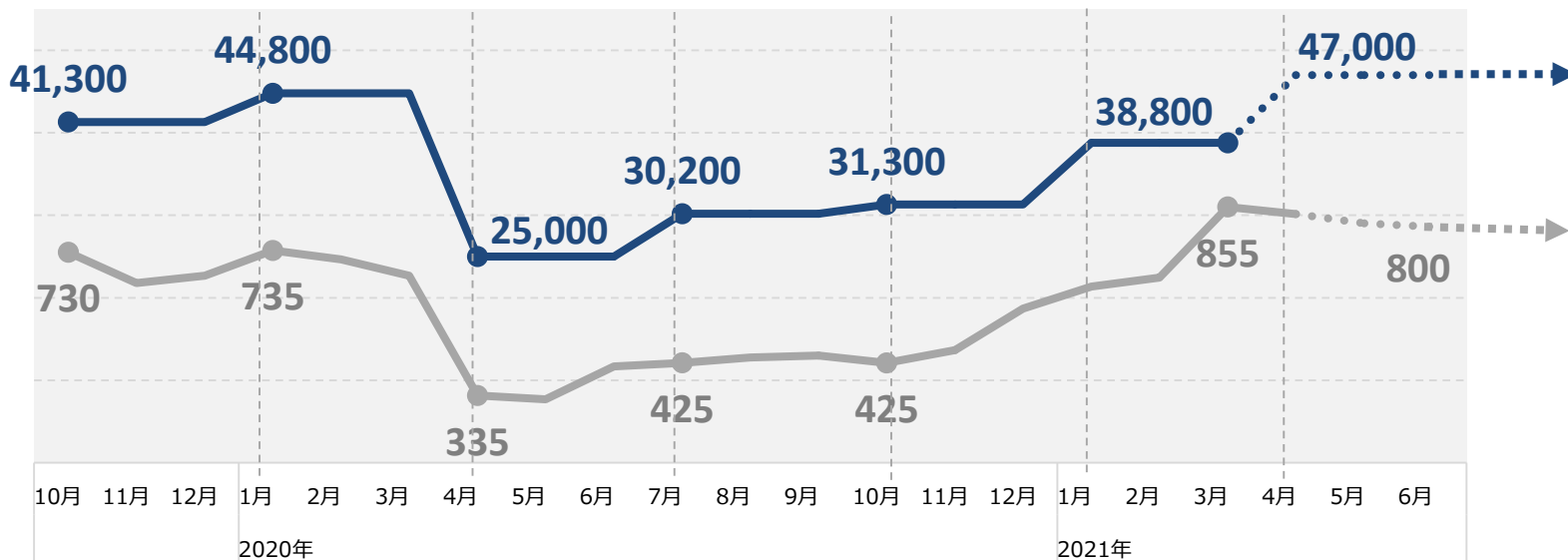


原材料の価格動向

2021年3月時点

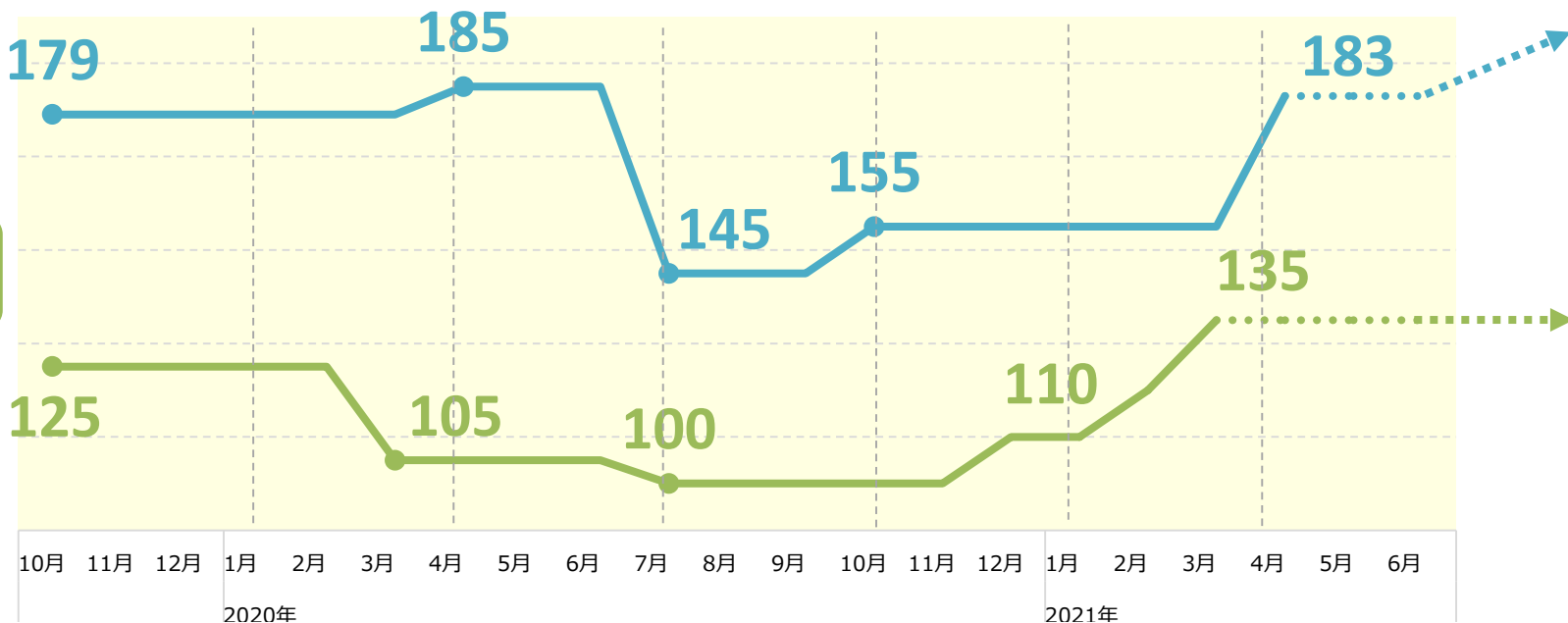
国産ナフサ換算
(円/KL)

ベンゼン
(\$/トン)



国内一般PS
(円/kg)

国内一般PET
(円/kg)

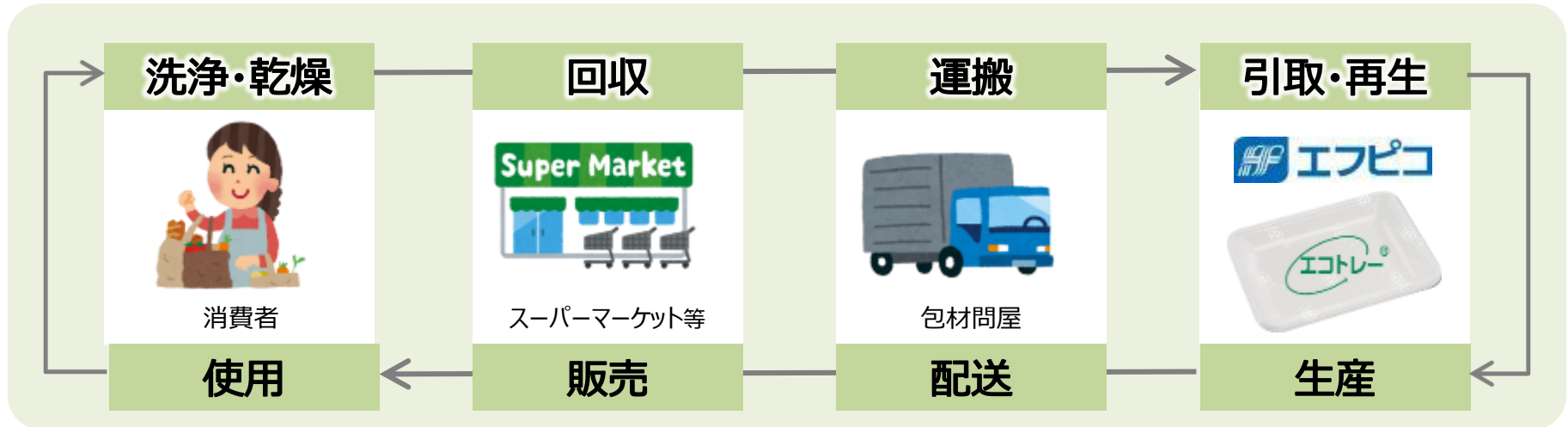


リサイクルの取組み

SDGs



エフピコ方式のリサイクル



歴史

- 1980年 広島ゴミ問題
- 1990年 米国 マクドナルド不買運動
- 1990年 エフピコ方式のリサイクル開始
- 1992年 「エコトレ」の販売開始
- 1995年 容器包装リサイクル法制定
- 1997年 京都議定書
- 2008年 透明容器のリサイクル開始
- 2011年 PETボトルのリサイクル開始
- 2012年 「エコAPET」の販売開始
- 2015年 パリ協定

容器包装から
紙包装へ変更

導入当初

6店舗

回収拠点

福山市・大阪市
からスタート

約30年

2021年3月末時点

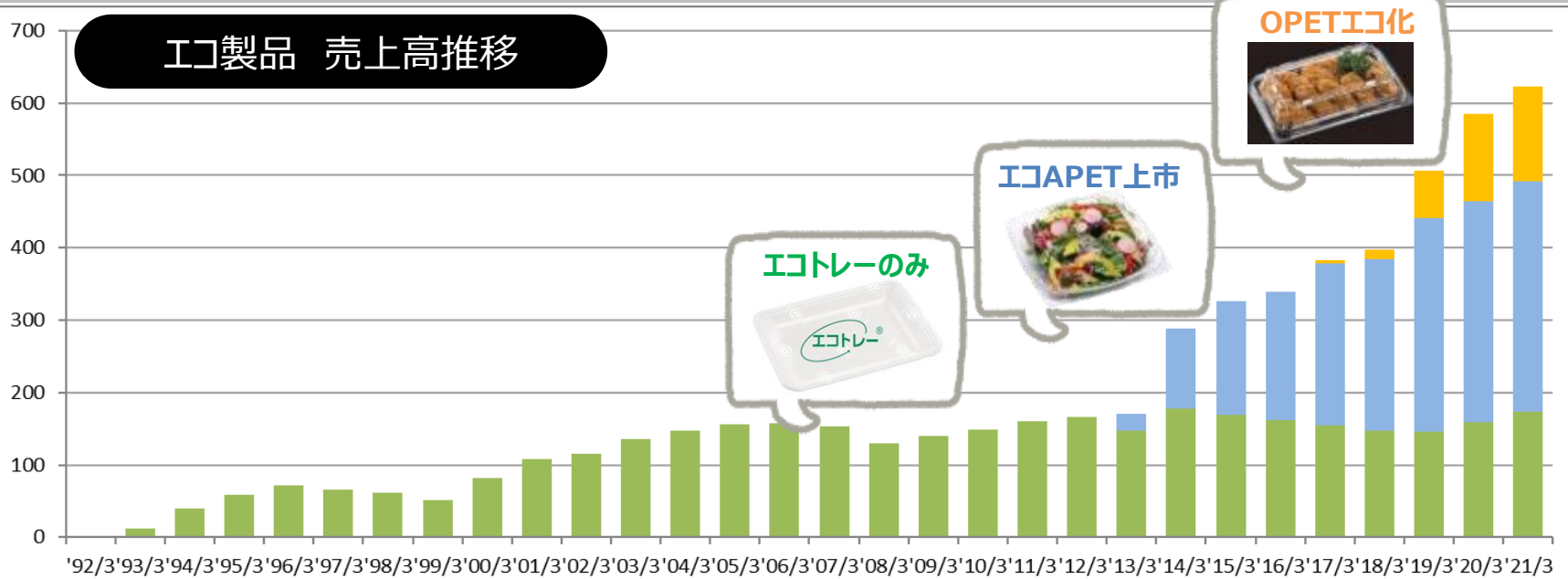
約9,800拠点



リサイクル投資とエコ比率



エコ製品 売上高推移



2021年3月期
エコ製品売上
622億円

	'11/3期	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期	'16/3期	'17/3期	'18/3期	'19/3期	'20/3期	'21/3期
PETリサイクル投資 (機械のみ)	中部 29億円				九州 8億円			関東 32億円	九州能力増強 7億円 関東能力増強 1億円		中部 8億円
再生PET原料 供給能力	1万t		2万t			3万t		5万t		5.7万t	6万t

11年間累計
投資額

85億円
(機械のみ)

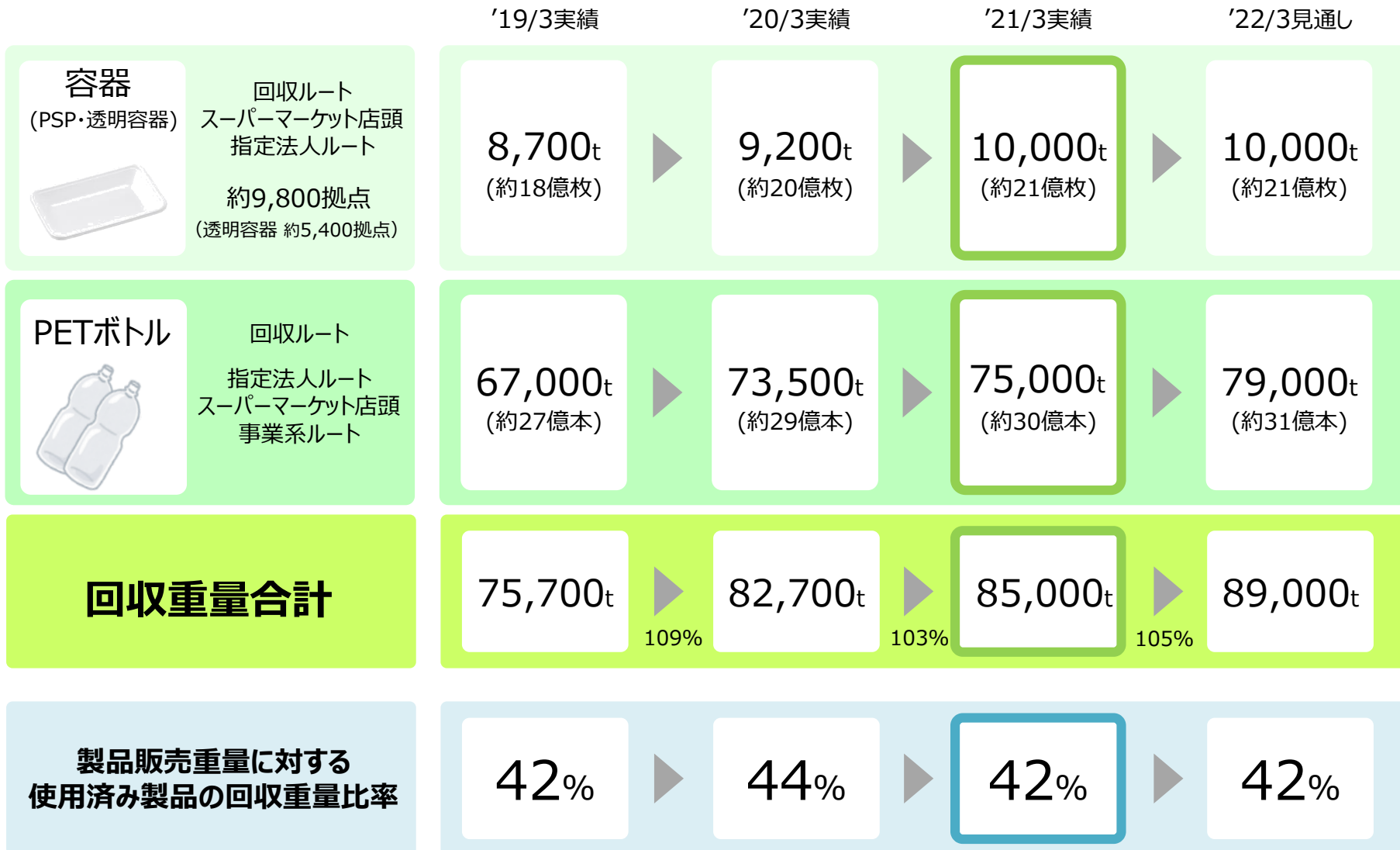
200億円
(機械+土地建物)



プラスチック資源の回収

※枚数・本数換算は、標準的なグラム数にて算出
 発泡トレイ：約4g、透明容器：約10g、PETボトル：約25g

回収重量



法規制動向 バーゼル条約改正

改正バーゼル条約 (2021年1月発効)

一部の廃プラスチックが輸出規制の対象に

<規制対象外となるプラスチックの具体例>

- ①ペレット状のプラスチック
- ②フレーク状またはフラフ状かつ、ほとんど無色透明又は単一色のプラスチック
- ③製品の製造工程等から排出されるシート状、ロール状、又はボール状のプラスチック
- ④インゴット状の発泡ポリスチレン (PS)

輸出国



1. 事前通告

2. 同意(書面)

3. 輸出

輸入国

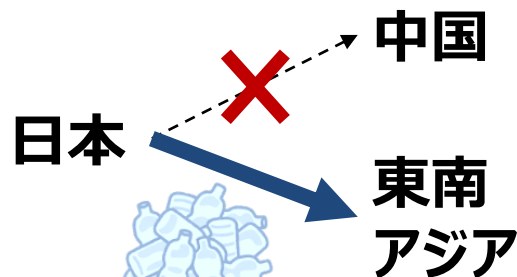


2017年以前

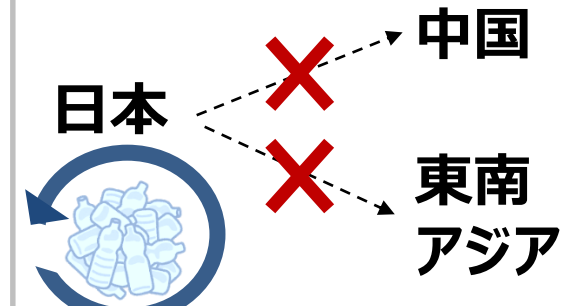
日本 → 中国



2017年～
中国輸入規制



2021年～
バーゼル条約発効



国内循環加速の契機に

法規制動向 プラスチック資源循環促進法案

設計
製造

【環境配慮設計指針】

- 製造事業者等が努めるべき**環境配慮設計に関する指針**を策定し、指針に適合した製品であることを**認定**する仕組みを設ける
→ 認定製品を**国が率先して調達**する(グリーン購入法上の配慮)とともに、リサイクル材の利用に当たっての**設備への支援**を行う。

販売
提供

【使用の合理化】

- ワンウェイプラスチックの提供事業者(小売・サービス事業者など)が取り組むべき**判断基準**を策定する。
→ 主務大臣の**指導・助言**、ワンウェイプラスチックを多く提供する事業者への**勧告・公表・命令**を措置する。

排出
回収
リサイクル

【市区町村の 分別収集・再商品化】

- プラスチック資源の分別収集を促進するため、**容リ法ルートを活用した再商品化**を可能にする。
- 市区町村と再商品化事業者が**連携して行う再商品化計画**を作成する。
→ 主務大臣が認定した場合に、市区町村による**選別、梱包等を省略**して再商品化事業者が実施することが可能に。

【製造・販売事業者等 による自主回収】

- 製造・販売事業者等が製品等を**自主回収・再資源化する計画**を作成する。
→ 主務大臣が認定した場合に、認定事業者は廃棄物処理法の**業許可が不要**に。



<店頭回収などを促進>

【排出事業者の 排出抑制・再資源化】

- 排出事業者が排出抑制や再資源化等の取り組むべき**判断基準**を策定する。
→ 主務大臣の**指導・助言**、プラスチックを多く排出する事業者への**勧告・公表・命令**を措置する。
- 排出事業者等が**再資源化計画**を作成する。
→ 主務大臣が認定した場合に、認定事業者は廃棄物処理法の**業許可が不要**に。

再資源循環の高度化に向けた環境整備・循環経済(サーキュラー・エコノミー)への移行

リサイクルの啓発活動

2019

使い捨てじゃない。
“トレーリサイクル”しましょう！



2020

“トレーリサイクル”で
資源に変えましょう！



2021

“トレーリサイクル”で
CO2削減を進めましょう！



ポスターをリニューアル

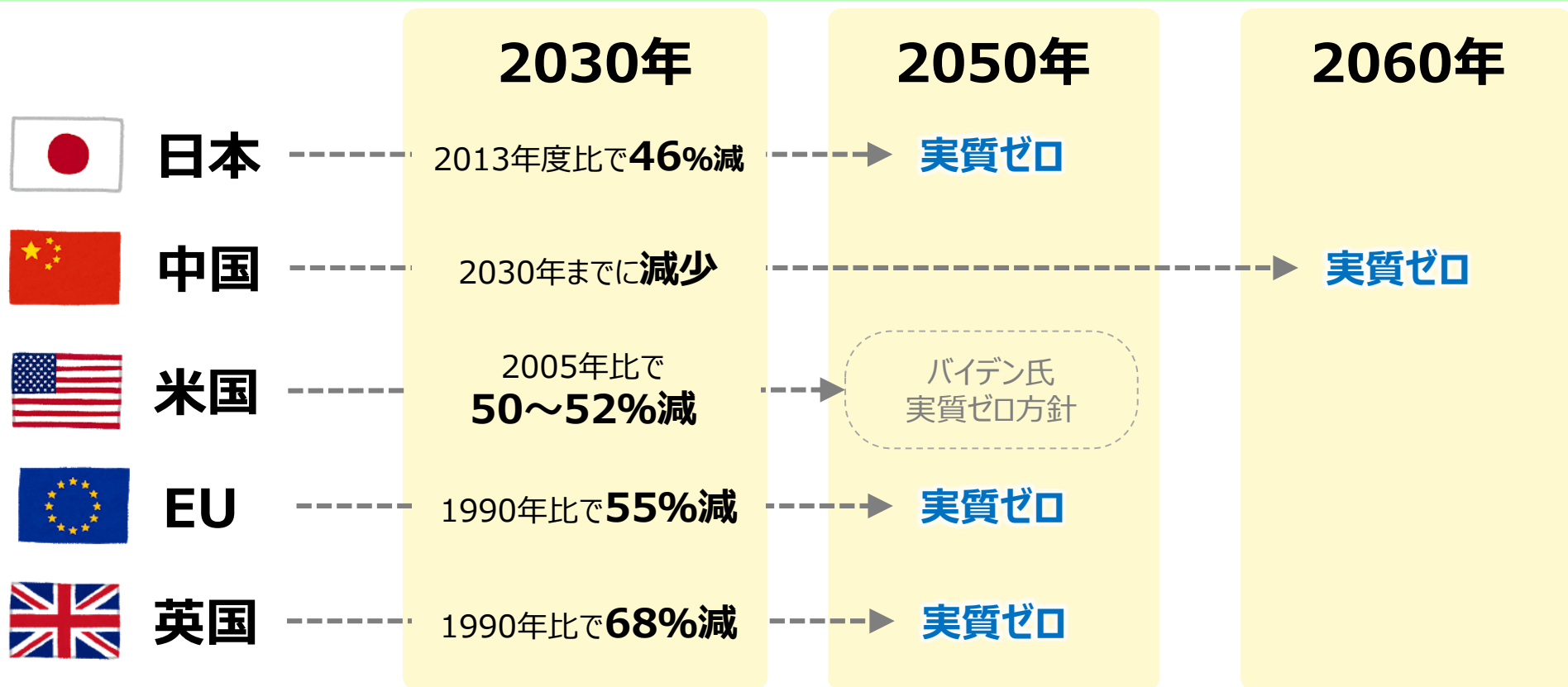
掲載企業 (2021年3月末時点)

約 **7,380** 店舗 (215企業)

CO₂排出量削減問題 世界と日本の動向

2015年 パリ協定採択

- ☑ 世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする
- ☑ そのため、できるかぎり早く世界のGHG排出量をピークアウトし、21世紀後半にはGHG排出量と（森林などによる）吸収量のバランスをとる



エコトレ・エコAPET CO2削減



CO2排出量

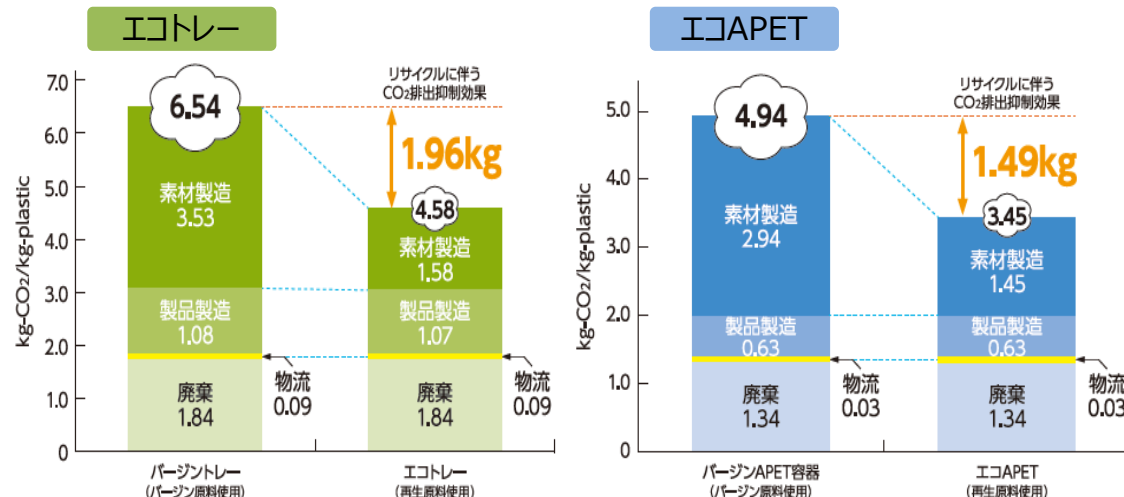
-30%



2021年3月期 CO2排出量

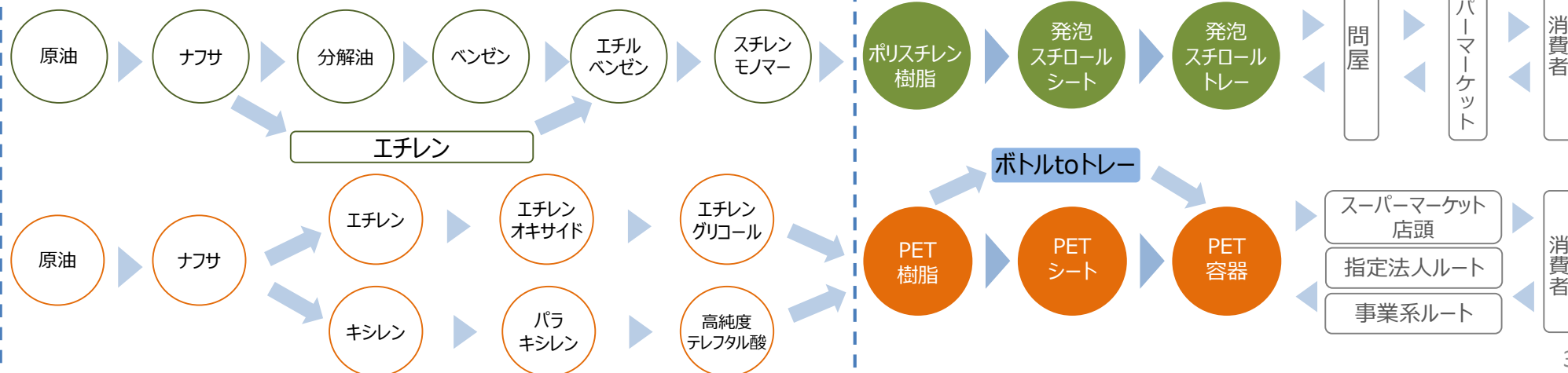
年間**17万t**削減

(エコトレ 4.0万t/エコAPET 8.6万t/エコPET 4.4万t)



エフピコ製品のLCA (ライフサイクルアセスメント) 比較

「エフピコ方式」のリサイクルで省ける工程
CO2を**30%**削減できる



スーパーマーケット様 ポスター掲示事例



全国掲示事例

(2021年3月末時点)

約**5,480**店舗

イオングループ様 ポスター掲示事例

2016年2月期

イオングループは
CO₂削減に貢献する
エコトレ[®]を使用しています。

約**9,913t**の
CO₂削減効果

エコトレ[®] 35%削減
エコPET 33%削減

いつも店頭陳列にご協力ありがとうございます。

4年間で
CO₂削減
+約**5,139t**

2020年2月期

イオングループは、
お客様とともに、
約**15,052t**の
CO₂を削減!

+66%
CO₂削減効果に増加!

リサイクル工程
回収 → 選別 → 分別 → 再生

トレー回収へのご協力、いつもありがとうございます。

AEON



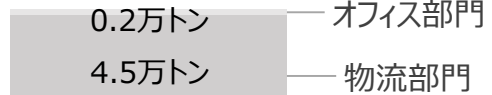
リサイクルでカーボンオフセット宣言【2020年3月期】



エコ製品販売による
CO2削減効果
16.0万トン



エピコのCO2排出量
21.5万トン

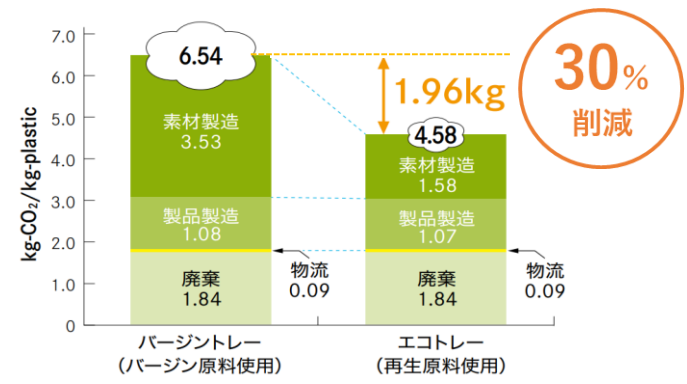


生産部門CO2排出量
16.8万トン

エコ製品販売量	
エコトレー	1.9万トン
エコAPET	5.4万トン
エコPET	2.0万トン

×

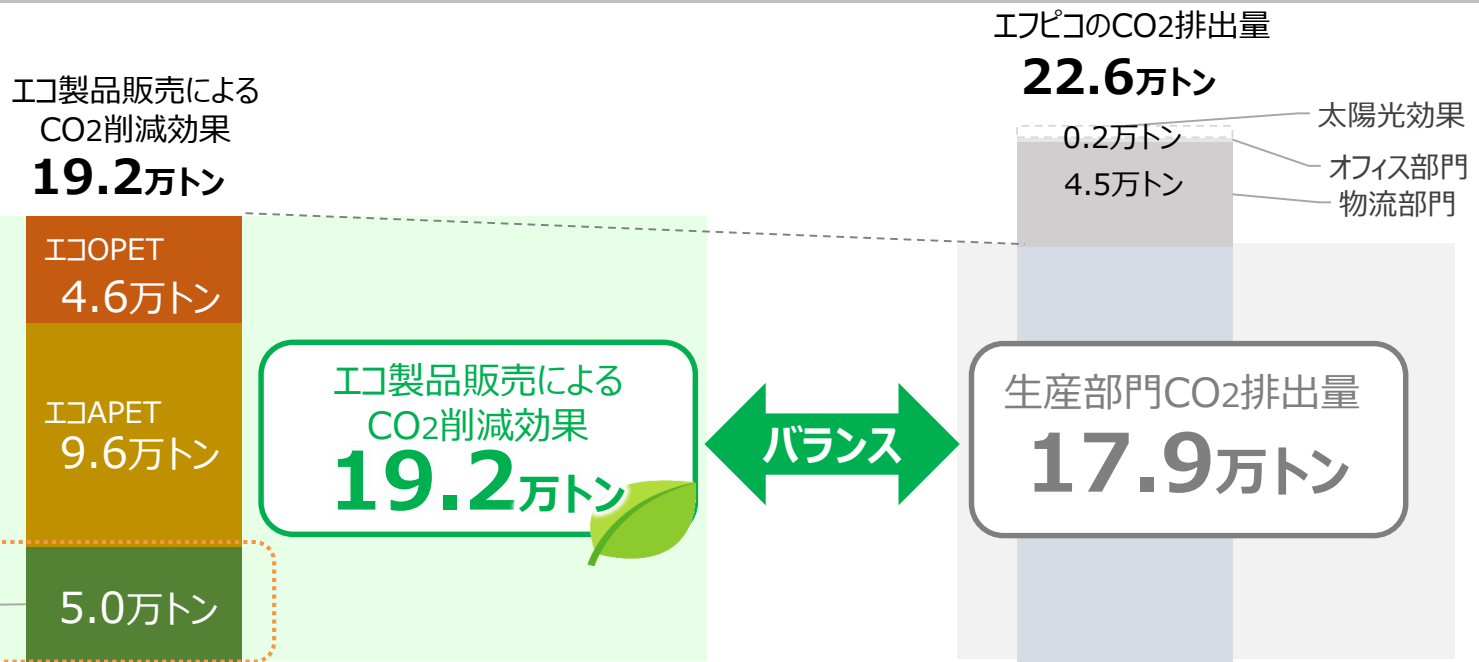
1kgあたりのCO2削減効果	
エコトレー	1.96kg-CO2
エコAPET	1.49kg-CO2
エコPET	2.12kg-CO2



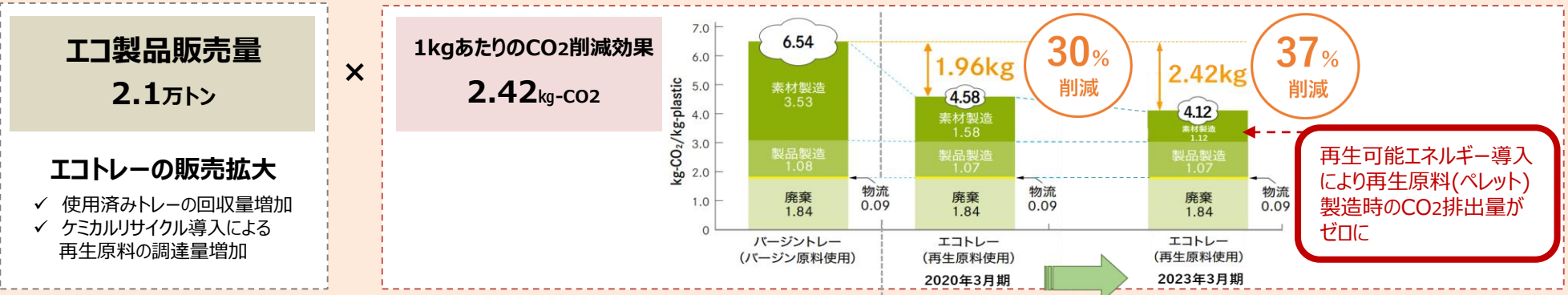
下記URLより動画「リサイクルでカーボンオフセット宣言」をご覧ください。

<https://www.fpcO.jp/blog/2021/03/31/401>

リサイクルでカーボンオフセット宣言【2023年3月期】



達成のための施策



下記URLより動画「リサイクルでカーボンオフセット宣言」をご覧ください。

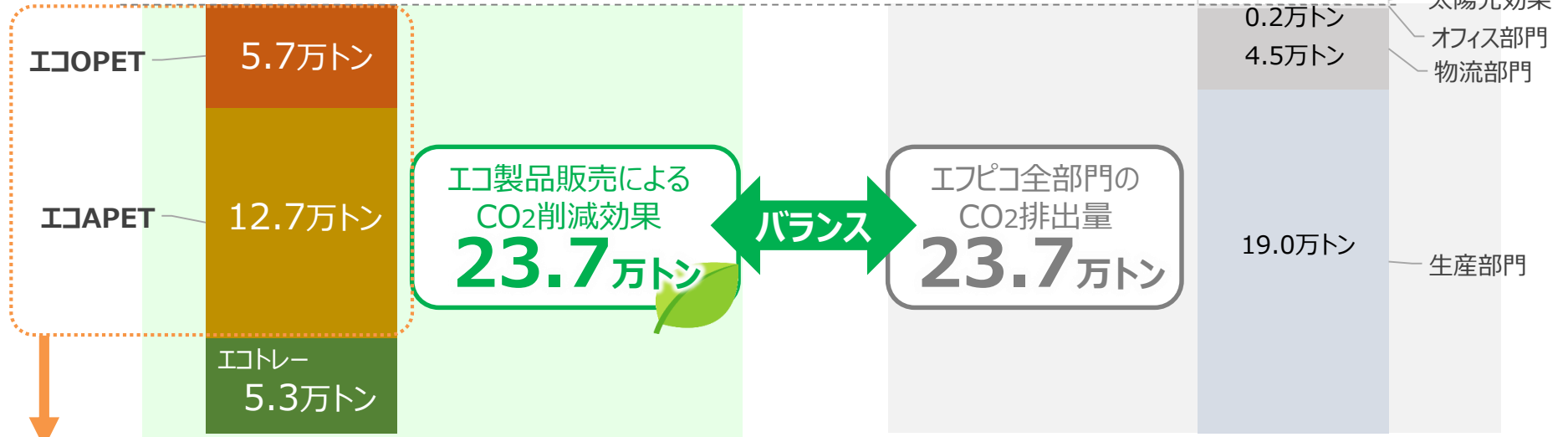
<https://www.fpc.co.jp/blog/2021/03/31/401>

リサイクルでカーボンオフセット宣言【2025年3月期】



エコ製品販売によるCO2削減効果
23.7万トン

エピコのCO2排出量
23.7万トン



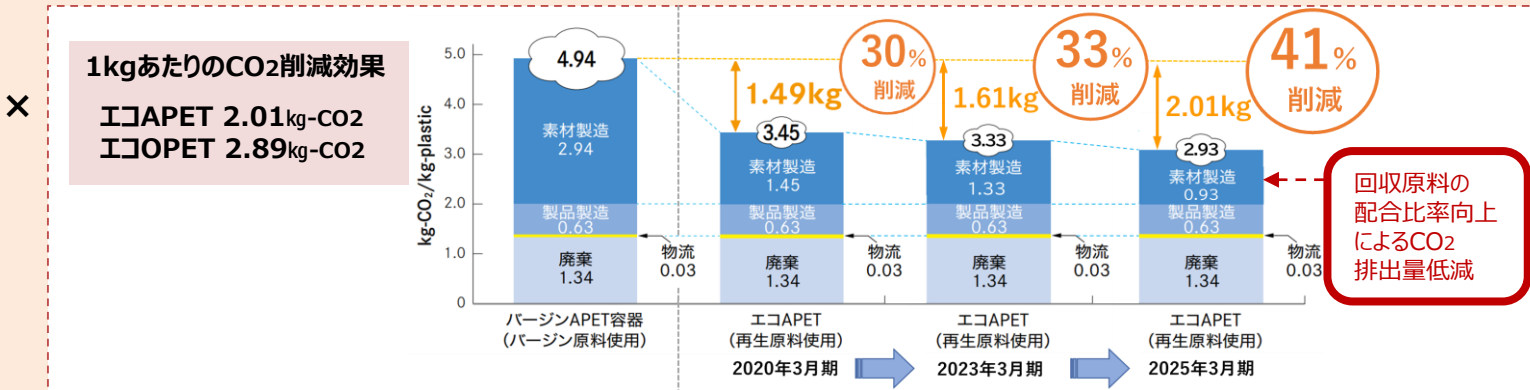
達成のための施策

エコ製品販売量

エコAPET 6.3万トン
エコPET 2.0万トン

エコAPET製品の販売拡大

- ✓ 使用済みPETボトルの回収量増加
- ✓ PETリサイクル原料の生産能力拡大および品質向上



下記URLより動画「リサイクルでカーボンオフセット宣言」をご覧ください。

<https://www.fpco.jp/blog/2021/03/31/401>

素材の多様化 及び リサイクル技術の研究

新素材

バイオマスプラスチック
(植物由来)



紙・パルプモールド



リサイクル技術

マテリアル
リサイクル



ケミカル
リサイクル



バイオマスプラスチック製品 CO₂削減①

☑ バイオHIPS・バイオPPF 2020年6月上市

☑ 植物由来原料 25%使用 / 日本バイオプラスチック協会 認定登録

バイオHIPS 

CO₂排出量

-5.75%



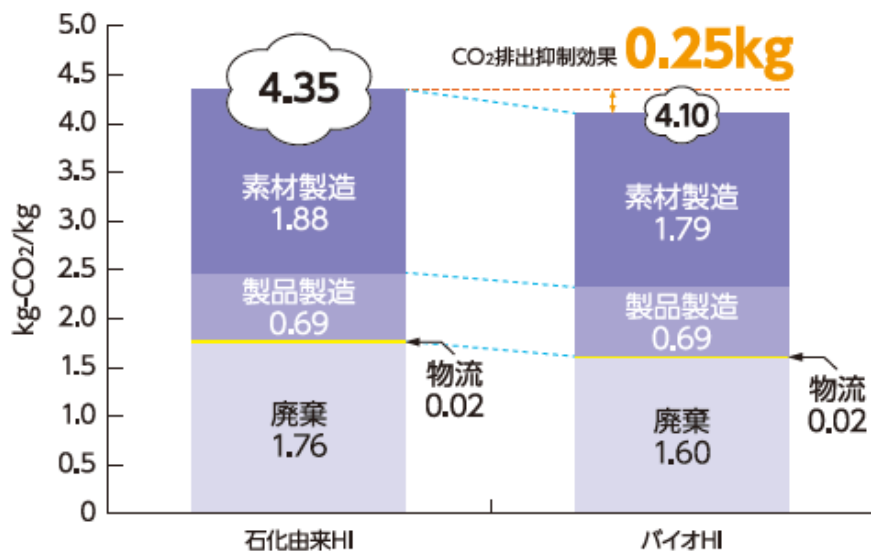
バイオPPF 

CO₂排出量

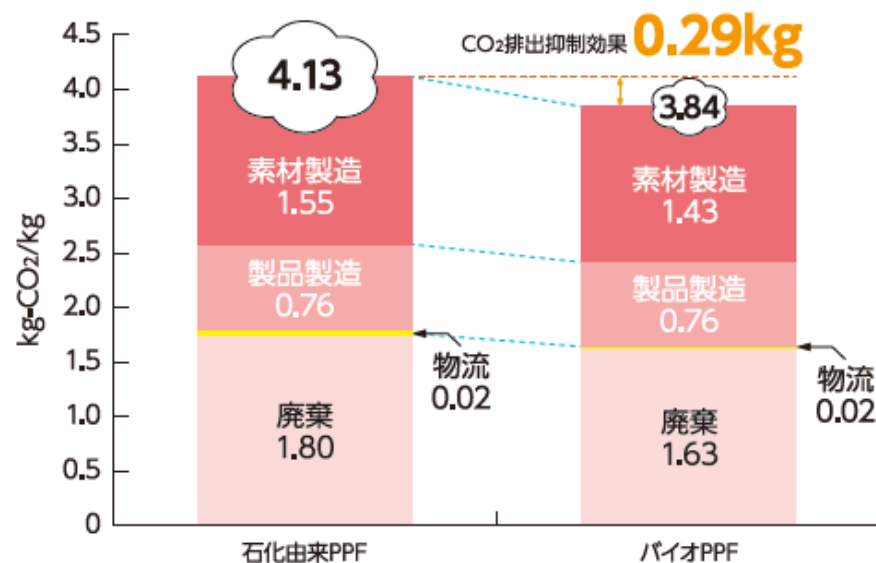
-7.02%



石化由来HIとバイオ由来HIのCO₂排出量の比較



石化由来PPFとバイオ由来PPFのCO₂排出量の比較



バイオマスプラスチック製品 CO₂削減②

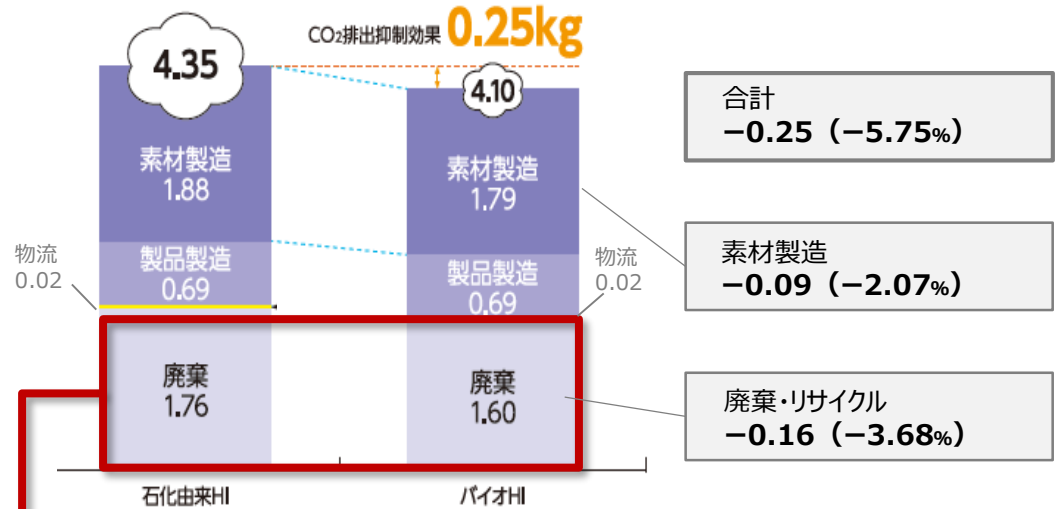
環境ラベルタイプⅢ（エコーフ） 製品分類別基準 プラスチックシート成型品【食品用途】に基づき算出
石化由来HIとバイオ由来HIのCO₂排出量の比較

バイオ
HIPS

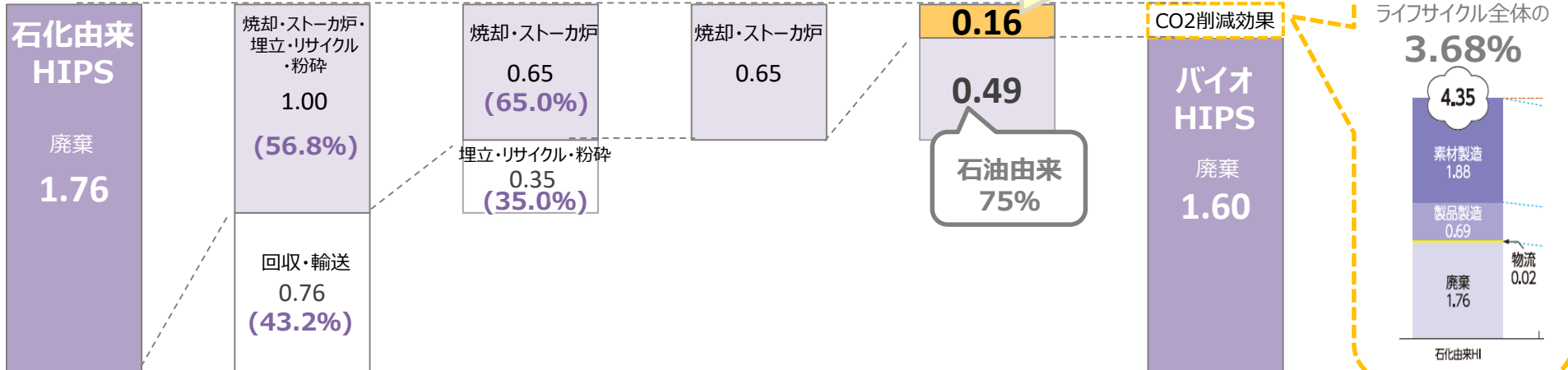


CO₂排出量

-5.75%



廃棄・リサイクル ステージ



バイオマスプラスチック製品 CO₂削減③

環境ラベルタイプⅢ（エコリーフ） 製品分類別基準 プラスチックシート成型品【食品用途】に基づき算出

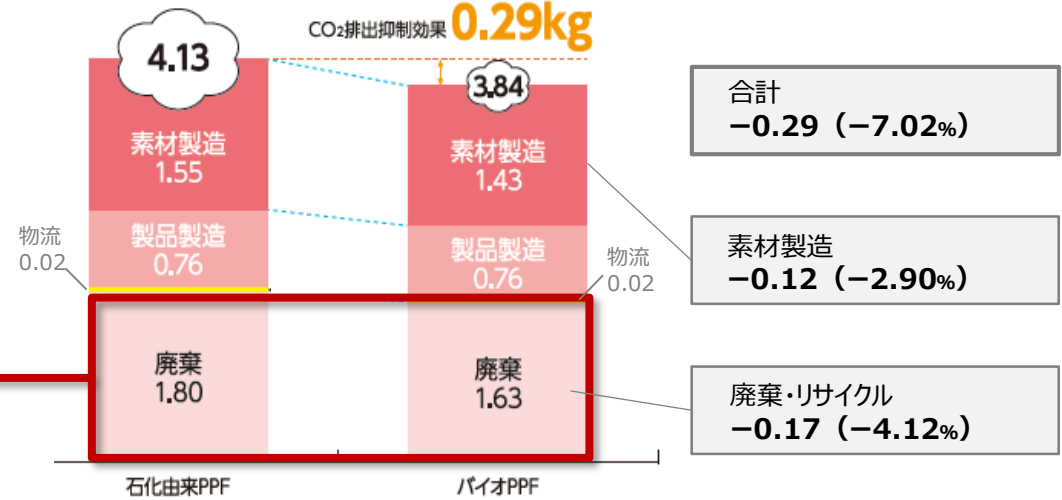
石化由来PPFとバイオ由来PPFのCO₂排出量の比較

バイオ
PPF

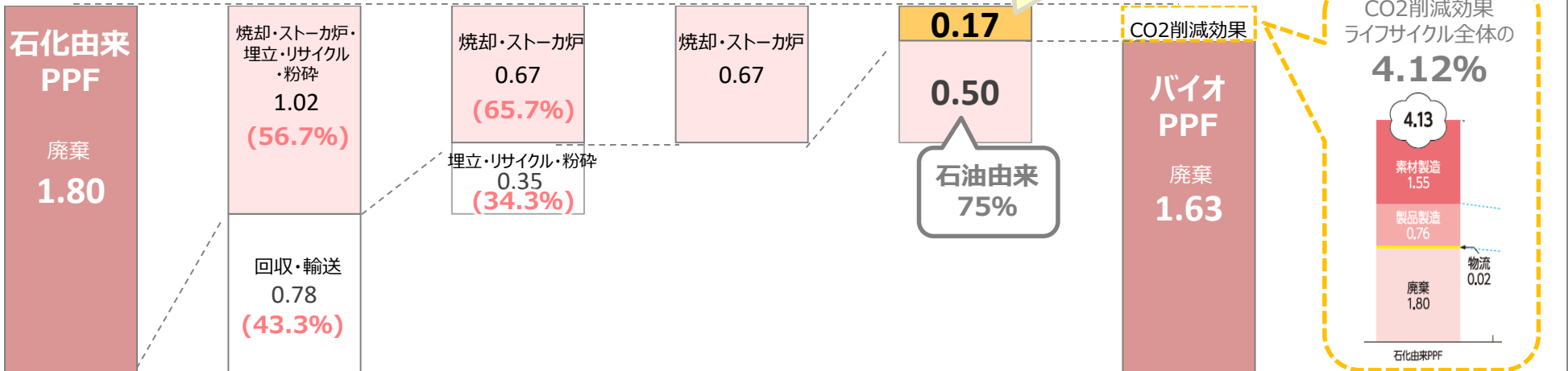


CO₂排出量

-7.02%

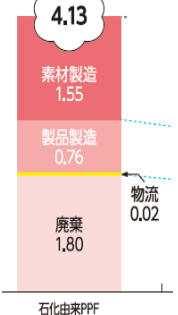


廃棄・リサイクル ステージ



CO₂削減効果
ライフサイクル全体の

4.12%



素材の多様化 及び リサイクル技術の研究

新素材

バイオマスプラスチック
(植物由来)



紙・パルプモールド



リサイクル技術

マテリアル
リサイクル



ケミカル
リサイクル



紙トレイ・紙容器の開発



関東つくば工場
紙トレイ・紙容器
生産ライン導入



製品特徴

FSC®認証紙を使用



FSC®CoC認証
(FSC®C163782)を
全事業所及び紙トレイ
製造工場で取得済み

耐水・耐油仕様



ラップ包装機に対応



FSC認証 10の原則と70の基準



原則10: 管理活動の実施

- 確実な更新
- 在来種の優先使用
- 遺伝子組換え生物の不使用
- 肥料、農薬、生物的防除の制限
- 廃棄物の処理
- 土壌保全



原則1: 合法性

- 商業・法人登記
- 土地の所有・使用权
- 納税
- 違法行為への対策
- 汚職防止



原則2: 労働者の権利

- 男女平等
- 安全衛生
- 最低賃金
- 教育訓練
- 労働災害補償



原則9: 高い保護価値 (HCV)

- 利害関係者との協議
- 高い保護価値の調査、特定
- 保護のための方針と活動計画
- HCVのモニタリング



FORESTS
FOR ALL
FOREVER™



原則3: 先住民族の権利

- 先住民族との協議
- 伝統的な権利の保障
- 重要な場所の特定・保護
- 知的財産の保護



原則8: モニタリング

- 手順、方法の決定
- モニタリング実施の記録
- 分析結果の計画への反映
- 結果の公開
- 販売管理



原則7: 管理計画

- 理念と方針
- 目標の設定
- 具体的計画の作成
- 管理計画の公開
- 利害関係者の関与



原則6: 環境

- 環境影響評価
- 絶滅危惧種やその生息域の保護
- 原生林の保護
- 河川・溪流の保護
- 自然の森の転換の禁止



原則5: 森林からの便益

- 利用資源の多様化
- 持続可能な資源採取
- 地元サービスの優先
- 採算性



原則4: 地域社会との関係

- 地域の利害関係者の特定
- 地域社会との協議
- 地域経済への貢献
- 苦情解決
- 公正な補償

FSCに関する説明文



使用可能な文言事例

「森を守るマーク」

「環境に配慮した（紙）」

「環境にやさしい（紙）」

「環境を守る（紙）」

「地球にやさしい（紙）」



不適切な表現事例・考え方

「FSC森林認証は地球温暖化防止/
地球環境問題解決への貢献につながります」

責任ある森林管理の普及を超えた環境問題の解決について直接的な関係性がない

「FSC認証製品の採用はCO2削減/吸収につながります」

認証森林でのCO2吸収の効果は科学的に実証されていない

「FSCとは、森林認証の審査（認証/認定）機関です」

FSCは森林認証制度を運営している国際的な非営利団体で、審査、認証、認定は別の組織で実施

「FSCは環境保護に取り組んでいます/FSC認証紙は
環境保護につながります」

保護には手付かずな状態として守るという意味があり、FSCの活動実情より、使用しながら守るという「保全」が望ましい

生物多様性の保全等への貢献

FM認証で検証された生態系サービスについて、認証範囲に含まれていれば宣伝可能

素材の多様化 及び リサイクル技術の研究

新素材

バイオマスプラスチック
(植物由来)



紙・パルプモールド

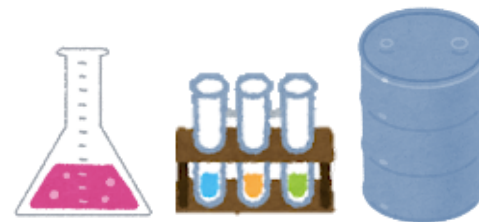


リサイクル技術

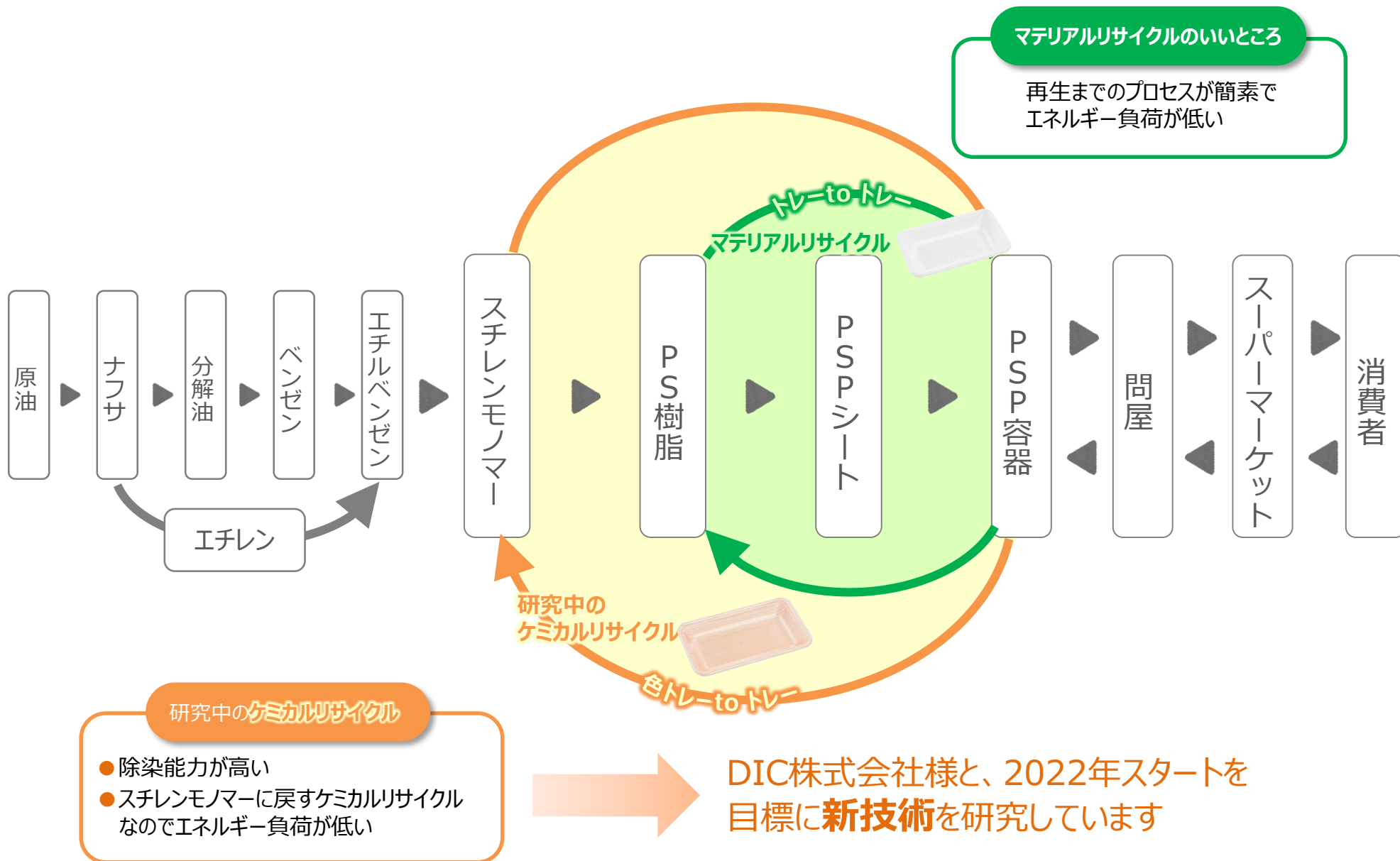
マテリアル
リサイクル



ケミカル
リサイクル



ケミカルリサイクル 実現に向けDIC様と協業検討



能力を最大限に活かすダイバーシティ経営



選別センター 10事業所



折箱容器組立・二次加工 7事業所



容器製造(発泡・透明) 3事業所

2021年3月時点エフピコグループ

障がい者雇用人数 : 362名

障がい者雇用率換算数 : 618.5名

障がい者雇用率 : 12.7%

障がい者雇用 に関する認定

- 2019年1月 (厚労省)
「H30年度 障害者活躍企業」認証
(エフピコダックス(株))
- 2020年10月 (東洋経済新報社)
「障がい者雇用率ランキング」 2位



お客様の障がい者雇用をサポート

8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



エフピコをサポートで
お取引様を中心に

50事業所 751名

の雇用が生まれました

2021年1月14日時点

精肉の下味付け



農産品の加工



青果の検品・計量



惣菜加工



コンテナ洗浄



タオルの洗濯



海産物選別



古紙減容



エフピコ環境基金の創設

エフピコでは1990年に「エフピコ方式のリサイクル」をスタートして以来、約**30年**リサイクルに取り組む各企業・NPO法人・研究教育機関 等と協力して対処していく



これからの社会的課題の解決をテーマに活動する団体へ助成

2021年3月期 総応募数 72件 助成件数 10件

【助成対象期間】

2020年 10月1日 ~ 2021年 3月31日

【助成金額】 1 案件あたり上限100万円/年

【助成総額】 782万円

2022年3月期 総応募数 53件 助成件数 14件

【助成対象期間】

2021年4月1日 ~ 2022年 3月31日 ※最長3年

【助成金額】 1 案件あたり上限200万円/年

【助成総額】 2,117万円

エピコ環境基金 助成先団体の活動（一部紹介）

2021年3月期活動実績

宮島ネットワーク（広島県）



＜活動内容＞
宮島海岸及び島内の清掃活動と
海の生態系保護活動

＜社員参加人数＞ 53名

湘南クリーンエイドフォーラム（神奈川県）



＜活動内容＞
神奈川県自然海岸の
ビーチクリーン活動

＜社員参加人数＞ 13名

荒川クリーンエイド・フォーラム（東京都）



＜活動内容＞
海洋ごみ問題解決のための荒川の清掃体験教育

＜社員参加人数＞ 6名

びわ湖トラスト（滋賀県）



＜活動内容＞
琵琶湖のマイクロプラスチックの調査と次世代育成教育

＜社員参加人数＞ 4名

ピープルズコミュニティ（岐阜県）



＜活動内容＞
木曽川のゴミ回収・実態調査と啓発活動

＜社員参加人数＞ 11名

エピコグループ社員延べ**87**名もボランティアとして参加しました



全国の子ども食堂へ寄贈



簡易食品容器 寄贈



対象： NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえがサポートする全国の子ども食堂および全国の子ども食堂の地域ネットワーク

寄贈：	1回目(2020.5.29～)	60,800セット
	2回目(2020.7.25～)	81,600セット
	3回目(2020.9.30～)	81,600セット
	4回目(2020.12.17～)	80,000セット
	5回目(2021.3.6～)	80,000セット
	合計	384,000セット

神戸物産

ネスレ日本

はごろもフーズ

エフピコ

三層マスク 寄贈

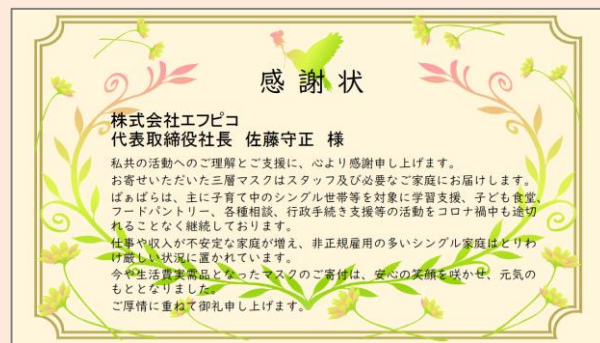


対象： 全国の子ども食堂

寄贈品： 三層マスク(BFE、PFE99%以上)
1団体 2,000枚 × 200団体

合計 40万枚

2020.12.7～順次送付



ESG評価

フツィー

ESG指標「FTSE4Good Index Series」及び「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に継続選定 (2020年6月)



FTSE4Good

世界の**1075社**の中の1社がエフピコ



FTSE Blossom
Japan

日本の**196社**の中の1社がエフピコ

ロンドン証券取引所グループの「FTSE Russell」が開発した、環境・社会・企業統治（ESG）に対して優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを反映するインデックス

		2019年6月	2020年6月
総合スコア		3.44	3.63
環境		3.89	3.89
	気候変動	5	4
	環境汚染と資源活用	4	5
	環境サプライチェーン	3	3
	水利用	4	4
社会		3.75	3.63
	健康と安全	3	3
	人権とコミュニティー	4	3
	労働基準	4	4
	社会サプライチェーン	4	4
ガバナンス		2.8	3.4
	コーポレートガバナンス	4	4
	リスクマネジメント	2	3

ESG評価

経済産業省・環境省が取りまとめる「サーキュラー・エコノミーに係るサステナブル・ファイナンス促進のための開示・対話ガイダンス」に当社の取り組みが紹介されました。

出典：「サーキュラー・エコノミーに係るサステナブル・ファイナンス促進のための開示・対話ガイダンス」（経済産業省）
(<https://www.meti.go.jp/press/2020/01/20210119001/20210119001.html>)

事例7. 「価値観」、「ビジネスモデル」を開示している事例

株式会社エフピコは、環境方針を定めており、「地球環境の保全及び保護が最重要課題であるとの認識のもとに、環境と調和し持続的発展が可能な社会の実現に貢献すること」を基本理念としている。

基本理念

当社は地球環境の保全及び保護が最重要課題であるとの認識のもとに、環境と調和し持続的発展が可能な社会の実現に貢献することを基本理念とし事業活動を推進する。

加えて、自社のバリューチェーンを示し、各段階における自社の製品・サービスの提供内容を説明するとともに、SDGsとの対応を明記することで事業がどのように社会課題の解決に貢献するかを示している。



事例7. 「価値観」、「ビジネスモデル」を開示している事例

株式会社エフピコは、環境方針を定めており、「地球環境の保全及び保護が最重要課題であるとの認識のもとに、環境と調和し持続的発展が可能な社会実現に貢献すること」を基本理念としている。

加えて、自社のバリューチェーンを示し、各段階における自社の製品・サービスの提供内容を説明するとともに、SDGsとの対応を明記することで事業がどのように社会課題の解決に貢献するかを示している。

物流ネットワーク



物流費上昇を抑制する取組み (販売配送)

自社便比率UP

2021年3月

97.6%

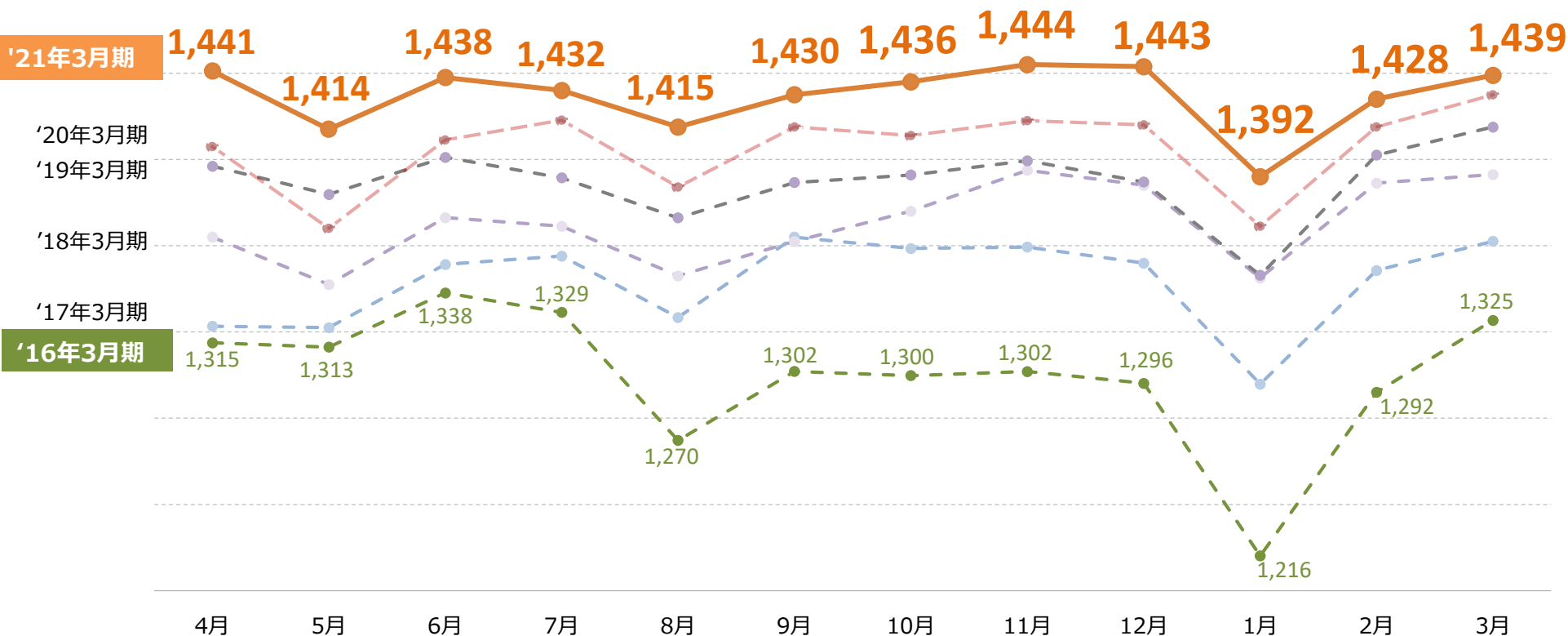
1台あたりの積載効率UP

2021年3月期
2016年3月期比

110.0%

(才数/台)

< 1台あたりの積載効率 >

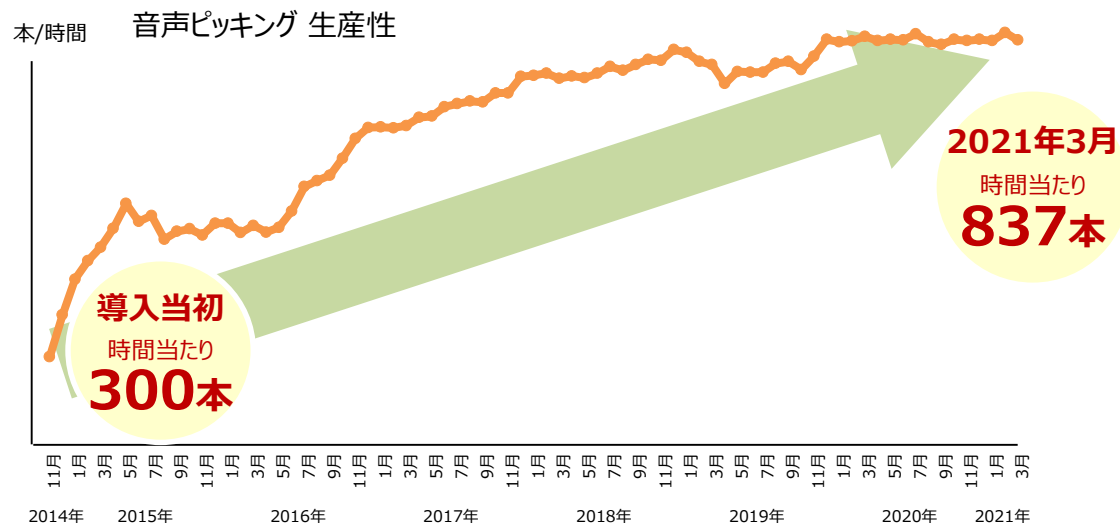


物流部門の効率改善

音声ピッキング



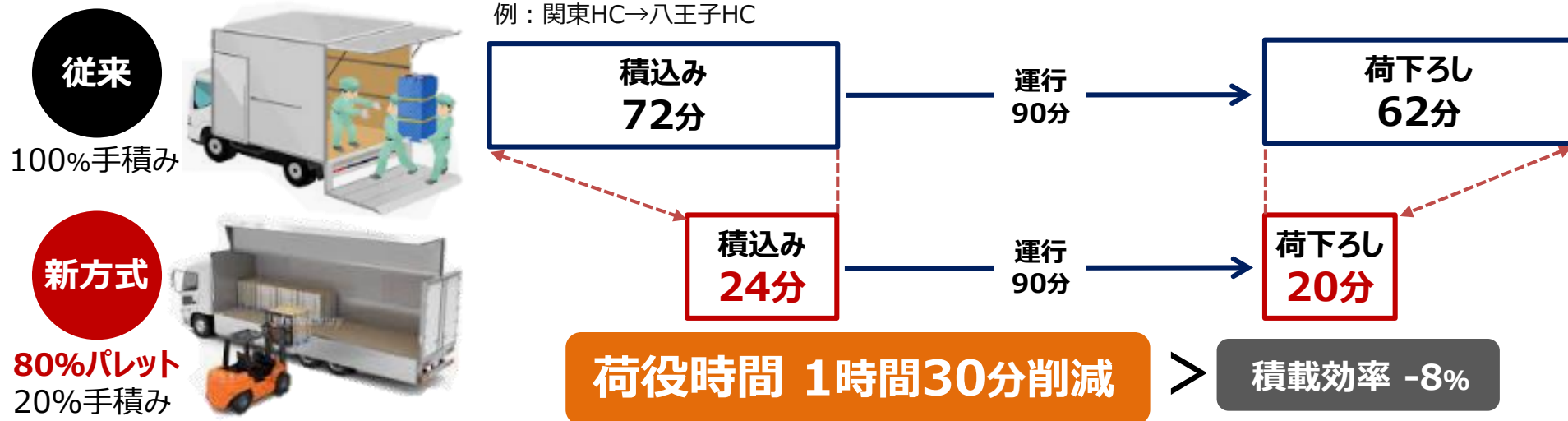
- ① 耳から指示
- ② 両手でピック
- ③ 言葉で応答



パレット輸送 (横持ち配送)

2021年3月 5路線で実施

例：関東HC→八王子HC



自動化と無人化の推進

①生産



②AGF引取り



③AGV搬送



④格納



⑤出荷



AGF (無人フォークリフト)

工場からの製品引取り・一時格納を無人化



生産品無人引取

無人搬送

無人格納

17フロア作業人数
導入前**13**人

導入後

11人+AGF**2**台

AGV (無人搬送車)

倉庫内の水平搬送を無人化



AGV水平搬送

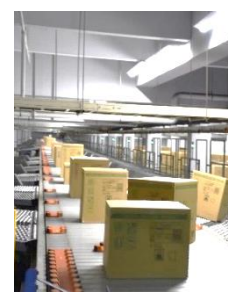
スタッフが格納

17フロア作業人数
(3.5万ケースの倉庫)
導入前**7**人

導入後

4人+AGV**3**台

自動ソーター出荷システム



各フロアから投入

各ルートへ仕分け

積みみバス

全国のソーター仕分け比率
2021年3月 **54%**
(関東HC、八王子HC、福山HC)

新センター稼働後

76%
(中部HC、新兵庫HC 導入予定)

⑥仕分け



⑦積み・配送

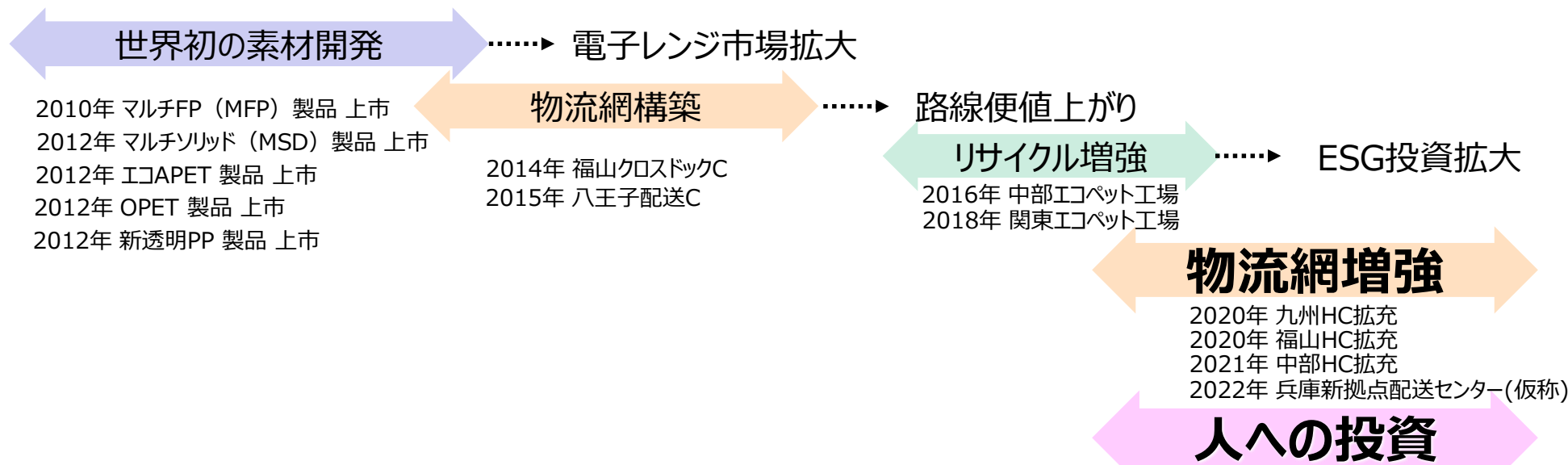
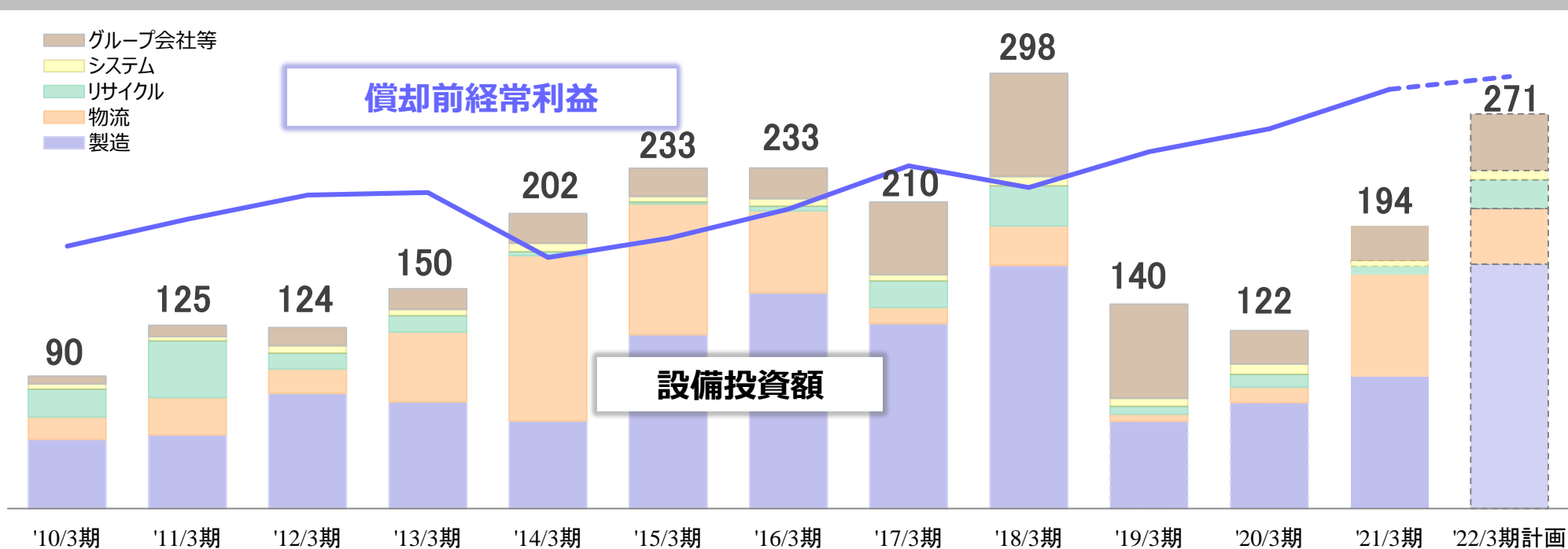


戦略投資



エプコの戦略投資

単位：億円



物流ネットワーク増強

九州HC

完成時期：2020年9月
投資額：644百万円
延床面積：3,554㎡



福山HC

完成時期：2020年11月
投資額：3,950百万円
延床面積：23,722㎡



中部クロスドックセンター

完成時期：2021年9月
投資額：5,285百万円
延床面積：27,575㎡



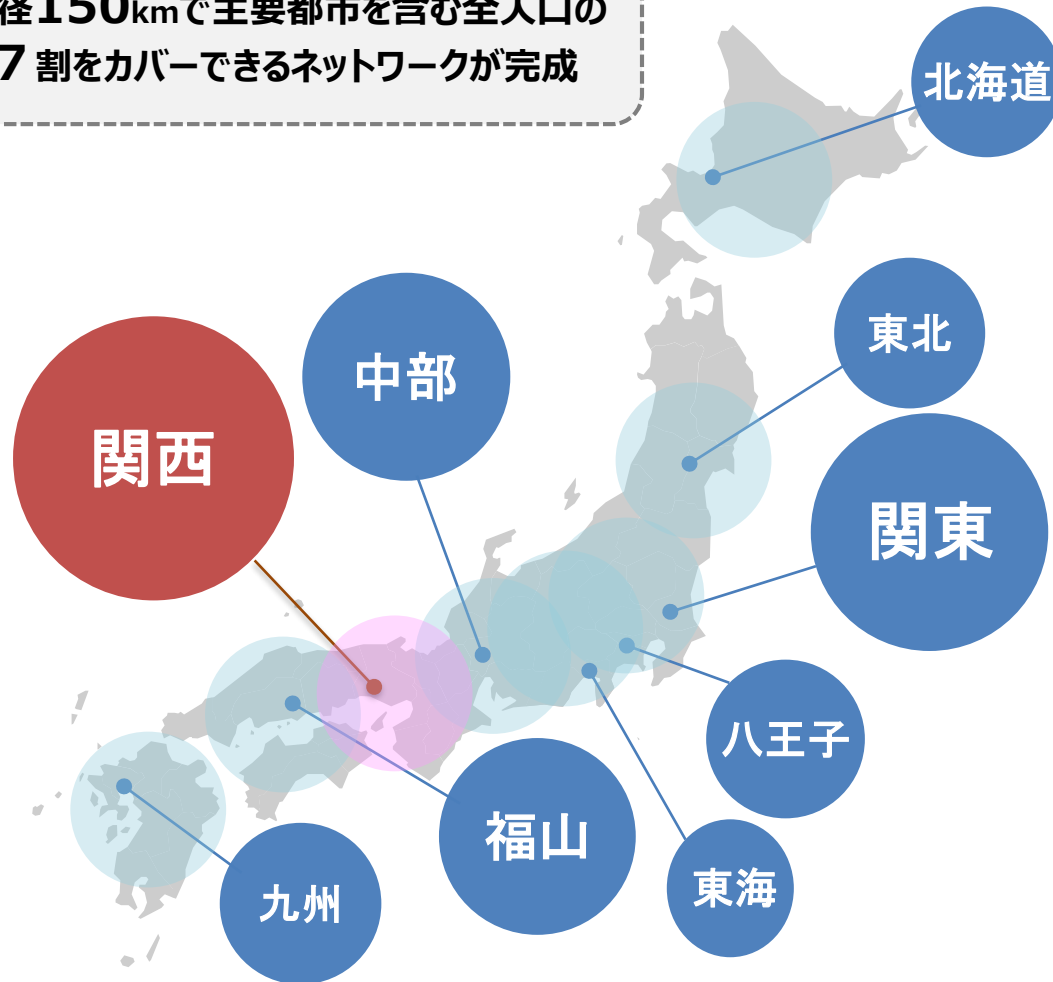
関東・福山・八王子に続き、 中部にソーター(自動仕分)システム導入



兵庫に新工場・新拠点配送センター建設



半径150kmで主要都市を含む全人口の
7割をカバーできるネットワークが完成



近畿エリア物流能力の増強

(中部と福山の間に位置)

- 配送時間短縮および物流コスト抑制
- 自然災害時の事業継続と安定供給の強化

製品生産能力の増強

→ 押出ライン・成形ライン導入予定

完成時期：2022年9月

投資額：253億円

所在地：兵庫県小野市ひょうご小野産業団地

建物概要：鉄骨造り4階建て

敷地面積：約48,000㎡

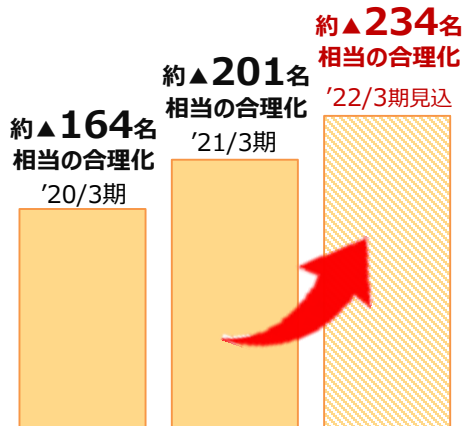
延床面積：約78,900㎡

兵庫県小野市に

独身寮PicoHouse 5号館の建設を計画中

人への投資① 自動化

生産部門



- ケース梱包ロボット 21台
- 自動除塵包装機 8台
- 自動包装機 56台 → 67台
'21/3期 '22/3期見込

物流部門



AGV（無人搬送車）
29台 → 33台
'21/3期 '22/3期見込



AGF（無人搬送フォークリフト）
2台導入
'21/3期

SCM部門

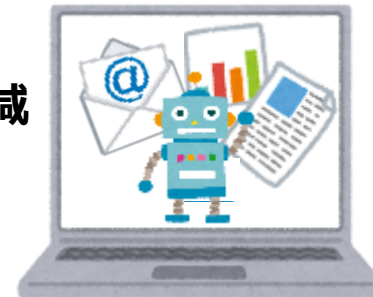


RPA活用

ロボットによる業務自動化

年間 約11,400時間削減
'21/3期

RPA活用 約8,700時間
既存機能・業務見直し 約2,700時間



→年間 約20,000時間削減見込

'22/3期見込

人への投資② 働く環境整備

独身寮PicoHouse



障がい者グループホーム



「ホーム・COパール」

<見取り図> 1階



制度・基準 変更

1. 2019年3月期
5日間の連続有給休暇取得を義務化(スマイル休暇)
2. 2019年3月期
一部グループ会社の**退職金制度変更**
3. 2020年3月期
一部グループ会社の**給与水準向上**
4. 2021年3月期
テレワークの制度化
5. 2021年3月期
ボランティア活動への特別休暇制度導入

女性活躍推進

目標

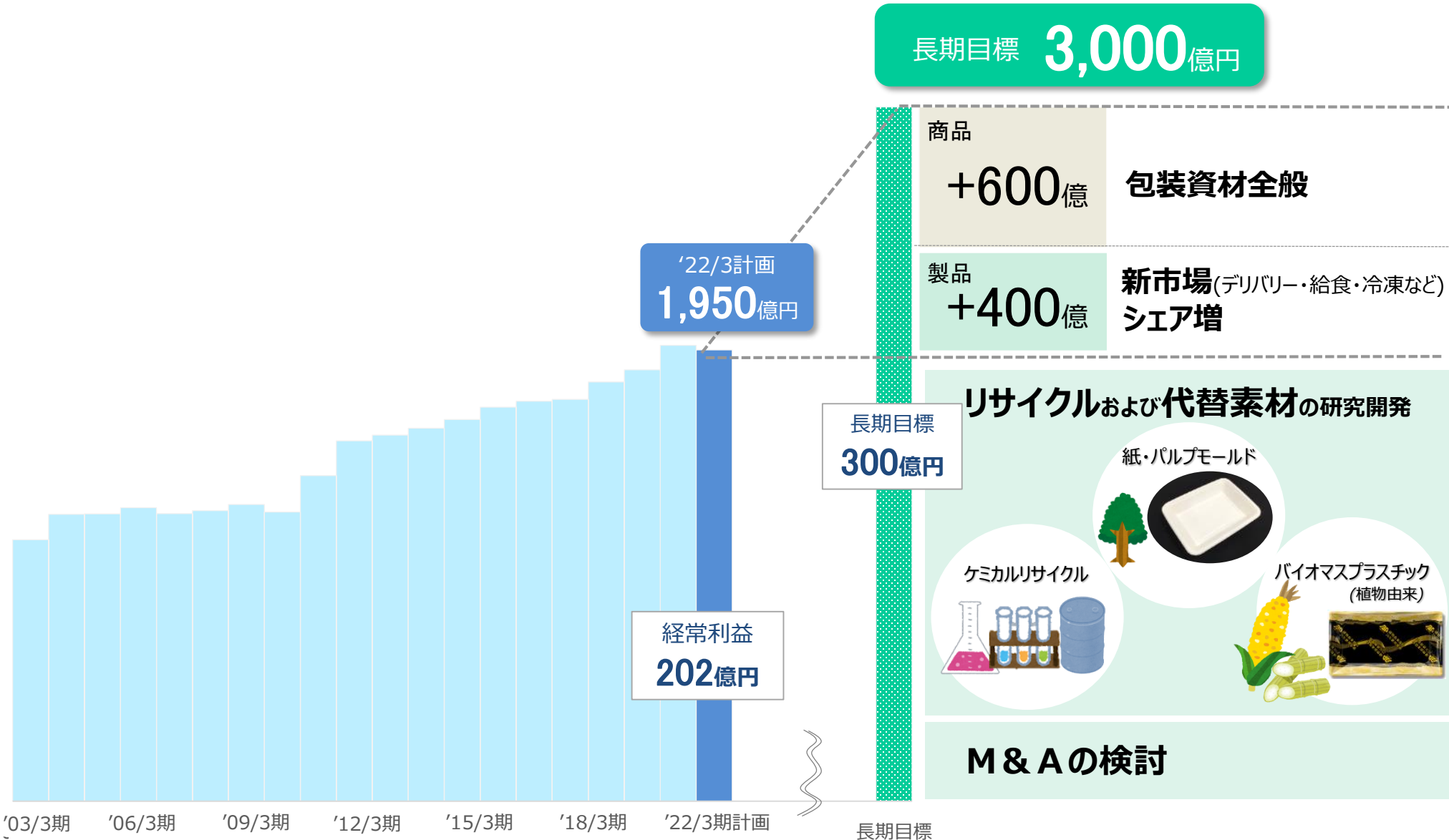
1. 2019年以降の
女性総合職採用比率
30%以上
2. 2022年までに
女性管理職**50名**の登用



成長戦略



エフピコの成長戦略



※2022年3月期より収益認識会計基準変更

積水ヒノマル事業譲受 概要

名称：積水ヒノマル株式会社
所在地：(本社) 熊本、福岡
(営業所) 福岡、鹿児島、広島、大阪、東京
(工場) 佐賀、茨城
譲受事業：成形品事業
売上高：約52億円 (成形品事業のみ)
転籍人数：139名 (営業38名、工場・倉庫101名)
※契約社員・パート社員含む
譲受日：2020年10月1日



シナジー効果

取扱品

練物・塩干・明太子など
PSPトレーの品揃え

取引先

食品加工業者との取引

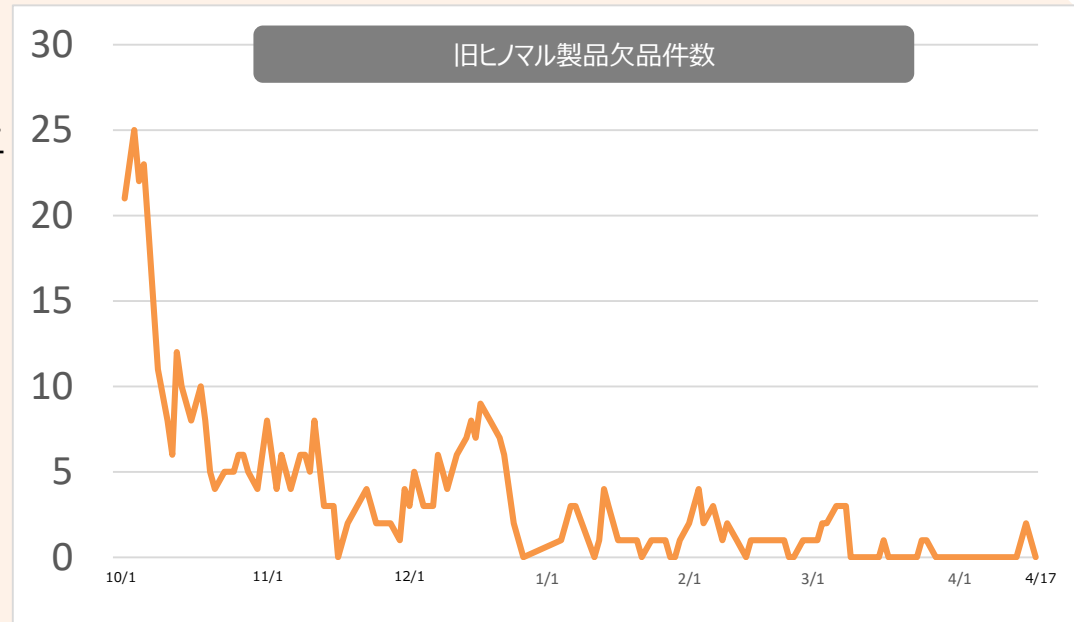
原料 生産 物流 SCM

規模拡大によるコスト削減
ノウハウ共有による生産性向上

インフラ統合により改善が見込まれる点

生産

- ✓ 工場スペースの有効活用 → 生産能力向上
- ✓ 製品軽量化 → 原料コスト低減・省資源化
例：同等サイズの汎用トレー
3.88g→3.10g（約2割減）
- ✓ 機械と金型の互換性向上
→ 生産性向上、横持ちコスト低減
- ✓ 時間あたりショット数・設備稼働率向上



物流

- ✓ 自社便の活用 → 配送コスト低減
- ✓ 段ボールケース容積(才数)の見直し → 女性・高齢ドライバーも運びやすい

SCM

- ✓ SCMによる需要予測・生産計画・在庫管理 → 繁忙期も安定供給

販売・管理

- ✓ 製商品の品番ごとの収益管理 → MIX改善

新マーケット“冷凍” 採用事例

日本水産様 家庭用冷凍食品にて マルチFP容器採用

「今日のおかず レンジでつくる」シリーズ 4 商品



内装：耐寒PP
本体：マルチFP

1. 軽量化により 環境負荷を低減

既存容器と比較し
約19%の軽量化(本体+中皿)

マルチFP

PPフィルター

2. 断熱性により 安心安全に配慮

電子レンジで加熱しても外側が熱くなりなく、
安心して取り出すことができます。



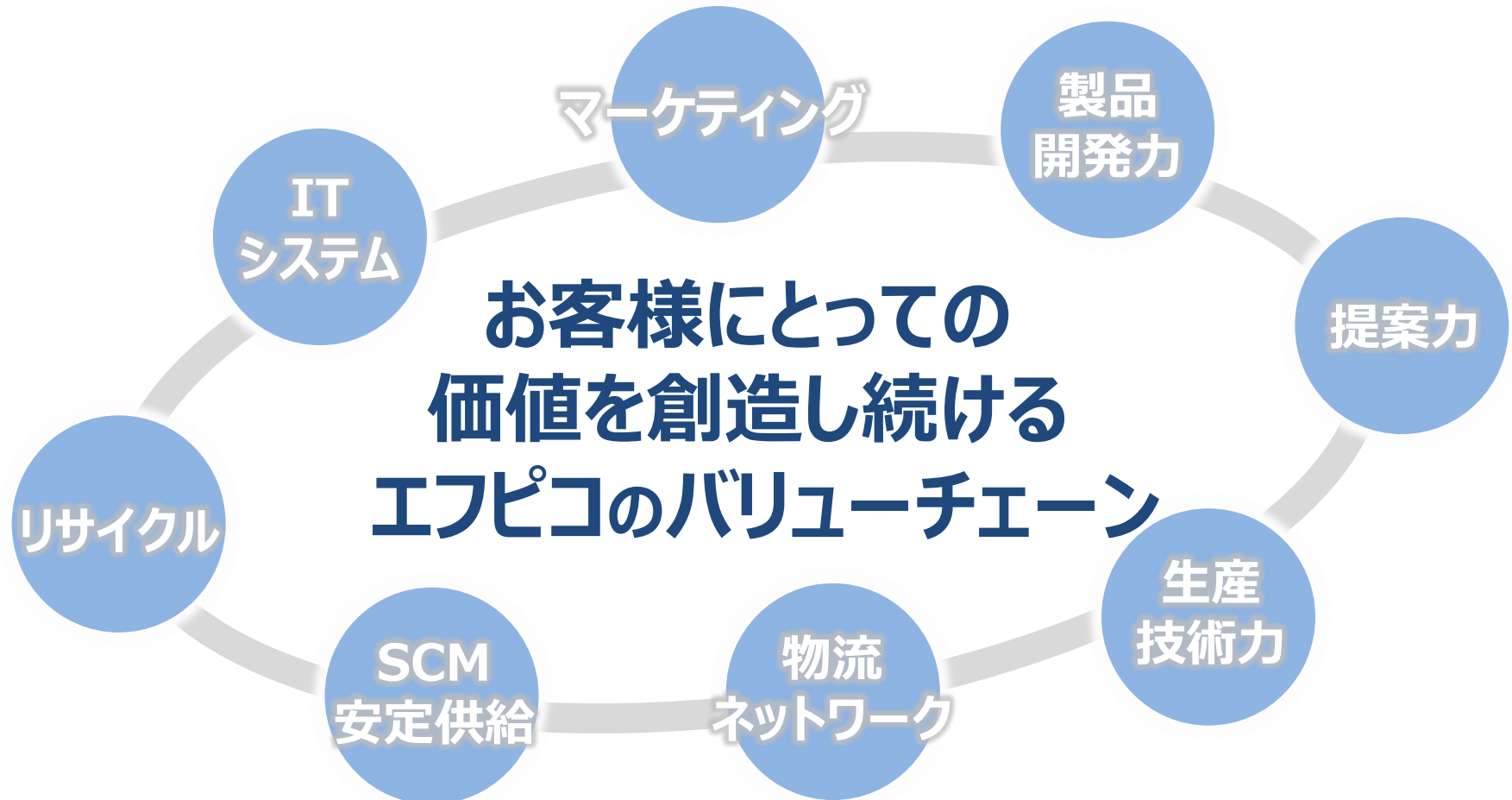
3. 収納しやすい サイズ設計

ご家庭の冷凍庫に収納しやすいよう、
容器本体の高さを低く設計
(既存容器比)



企業価値拡大に向けて

「もっとも高品質で環境に配慮した製品を」
「どこよりも競争力のある価格で」
「必要なときに確実にお届けする」



添付資料

用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP (MFP) 容器 : -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性、耐油性及び断熱性に優れた発泡PS (ポリスチレン) 容器 (2010年販売開始)

マルチソリッド (MSD) 容器 : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器
耐熱温度+110℃ (2012年販売開始)

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110℃ (2012年販売開始)

OPS容器 : 従来からの二軸延伸PS (ポリスチレン) シートから成形した透明容器 耐熱温度+80℃

エコトレ : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器 (1992年販売開始)

エコAPET容器 : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とする
リサイクルPET (ポリエチレンテレフタレート) 透明容器 耐熱温度+60℃ (2012年販売開始)

エコOPET容器 : エコAPET容器と同じ原料を使用する二軸延伸PETシートから成形したリサイクルOPET透明容器
耐油性に優れ、透明度も高くOPS容器と同等の耐熱性を実現 耐熱温度+80℃ (2016年販売開始)

バイオHIPS容器 : 植物由来原料を25%含んだHIPS (非発泡ポリスチレン) 容器 (2020年販売開始)

バイオPPF容器 : 植物由来原料を25%含んだPPF (フィラー入りポリプロピレン) 容器 (2020年販売開始)

FSC® : Forest Stewardship Council®(FSC®)は、責任ある森林管理を世界に普及させることを目的とする国際的な非営利団体。
FSC は、環境、社会、経済分野の利害関係者の合意によって支持された、責任ある森林管理の原則に基づく規格を定めています。

クロスドックセンター : お客様にお届けする製品を、個別の配送トラックが在庫倉庫を廻って積込むミルクラン方式にかわり、全ての出荷製品を一カ所に
集め、配送ルート毎に自動ソーターで仕分けの後、配達順に積込むクロスドック方式を実現する配送センター

配送センター : 製品をケース単位で出荷

ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材に、それぞれ選別

世界初の素材・シート

PP : ポリプロピレン

- ☆ 耐熱性がある : +110℃
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 発泡が難しく、軽量化しにくい
- ★ コシ強度が低い
- ★ 耐寒性に劣る
- ★ 透明性が出難い

新透明PP

- ☆ 耐熱性がある : +110℃
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 透明性がOPSと同等



PS : ポリスチレン



PSP : 発泡PS

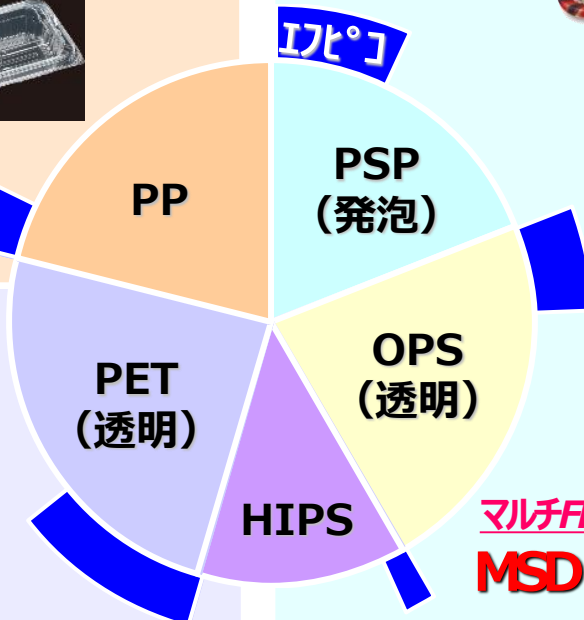
- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 軽量化が可能
- ☆ 断熱性が高い
- ★ 耐熱性が低い : +80℃
- ★ 耐油性に劣る



MFP : マルチFP

: 発泡PS

- ☆ 成形性が良い
- ☆ 原材料比率が低い
- ☆ 断熱性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 幅広い温度帯をカバー
-40℃ ~ +110℃
- ☆ コシ強度がある
- ☆ 軽量化が可能



PET : ポリエチレンテレフタレート

- ☆ 最後発 樹脂
- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性が低い : +60℃
- ★ 比重が大きい

OPET : 二軸延伸PET

- ☆ 透明性が高い
- ☆ 耐油性に優れる
- ☆ 耐熱性がOPSと同等 : +80℃
- ☆ 延伸により軽量化が可能
- ★ 成形が難しい



マルチFP端材の循環

MSD : マルチリッド

: 非発泡PS

OPS : 二軸延伸PS

- ☆ 透明性がある
- ☆ 耐熱性 : +80℃
- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界

オリジナル製品開発の推移

'11/3期

'21/3期

2010年2月 マルチFP (MFP) 製品 上市



2012年2月 マルチソリッド (MSD) 製品 上市



2012年5月 エコAPET 製品 上市



2010年11月

中部PETリサイクル工場

2014年6月

西日本ペットボトルリサイクル

2016年3月

中部エコペット工場

2017年8月

関東エコペット工場

2012年11月 OPET 製品 上市



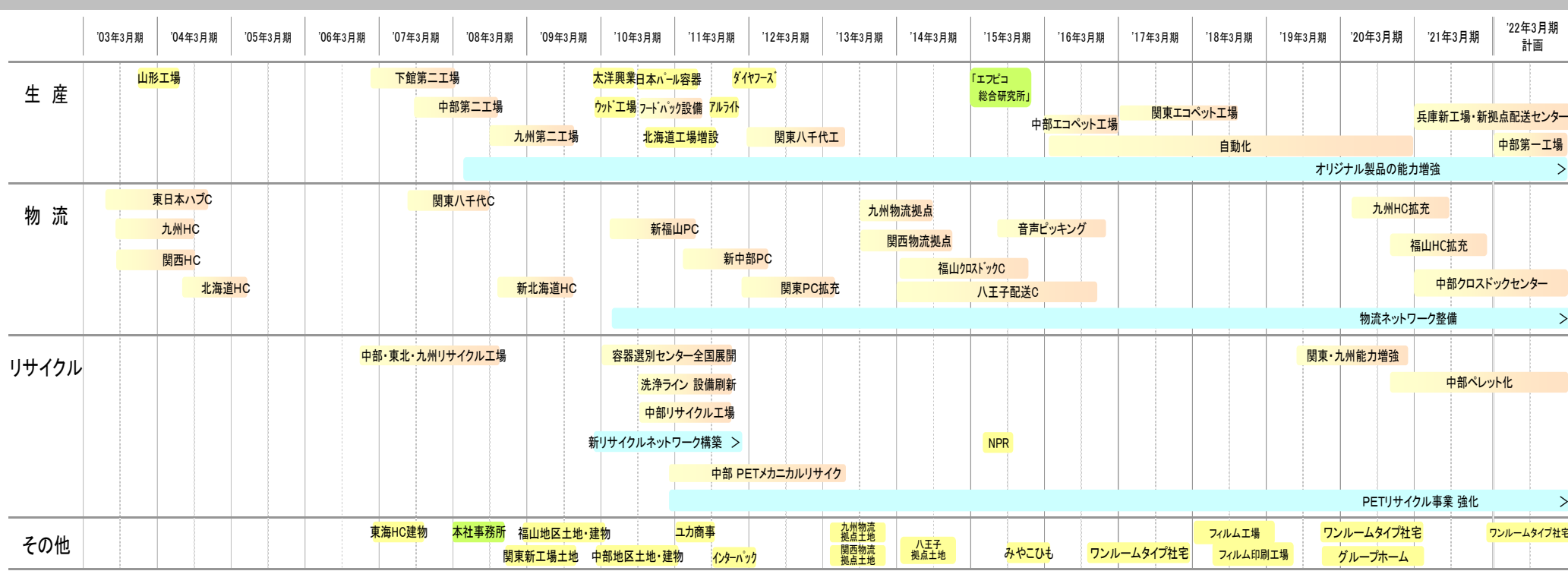
2012年7月

関東八千代工場

2012年6月 新透明PP製品 上市

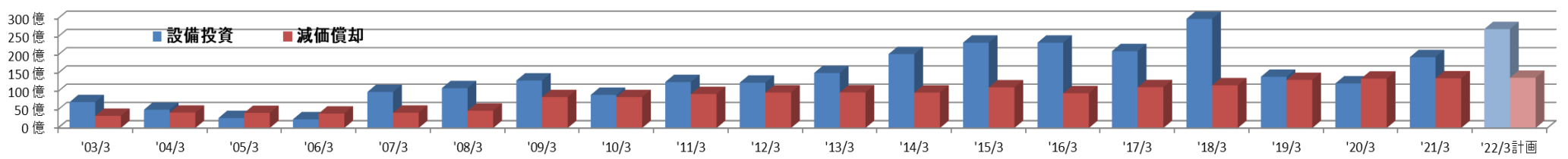


設備投資 推移



単位: 百万円

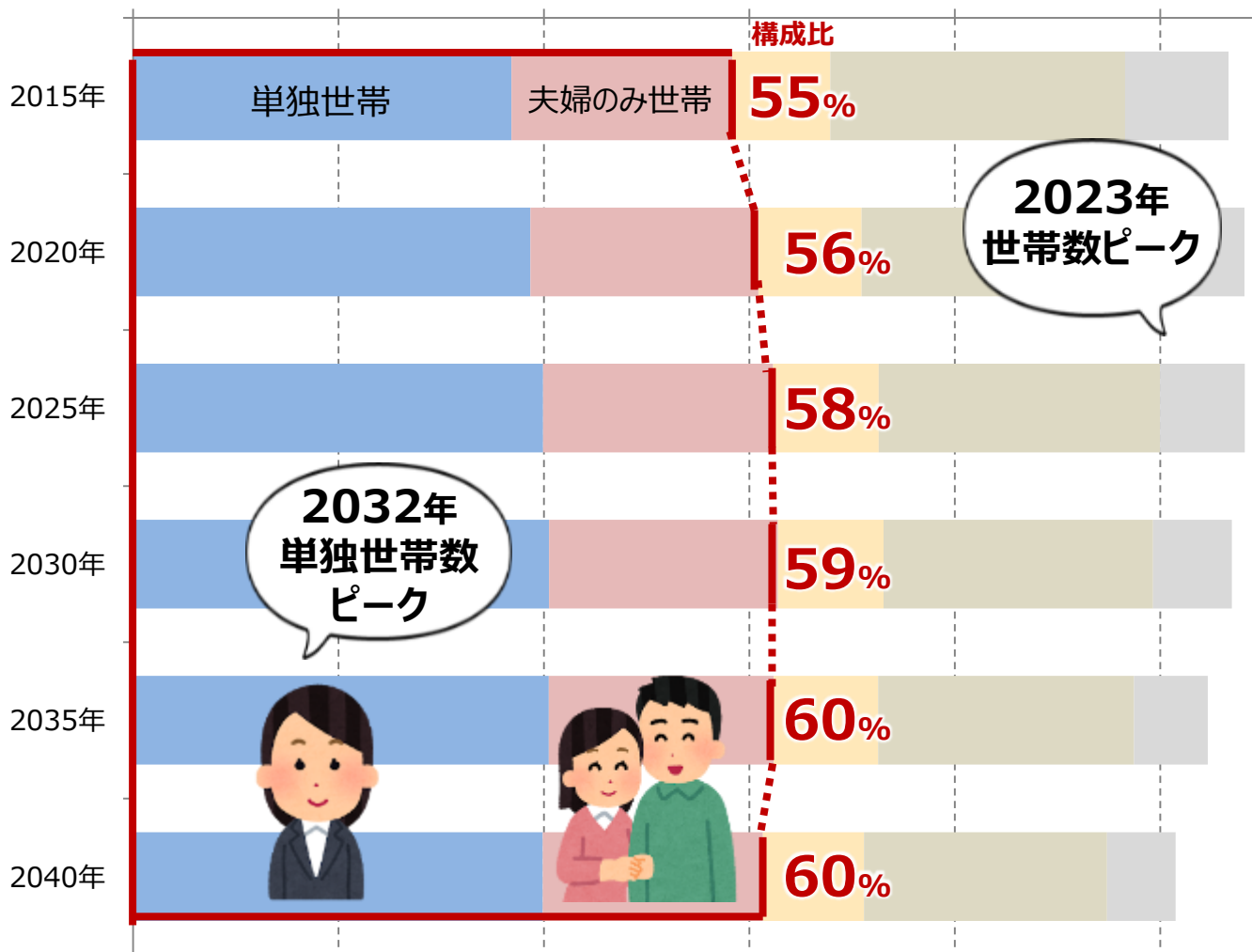
	'03/3	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	'20/3	'21/3	'22/3 計画
設備投資	7,096	5,037	2,742	2,394	9,885	10,909	13,007	9,090	12,585	12,423	15,087	20,258	23,377	23,383	21,060	29,891	14,038	12,214	19,412	27,100
有形	6,138	4,248	2,621	2,156	9,523	10,655	12,166	8,827	12,352	12,093	14,783	19,751	23,051	23,058	20,790	29,342	13,442	11,688	19,105	26,600
無形	958	789	120	238	362	254	841	263	233	329	303	506	325	324	269	549	595	525	306	500
内金型	780	460	436	550	771	609	1,892	1,507	1,833	1,946	1,425	2,151	2,416	1,777	2,028	1,485	1,462	1,756	1,426	1,852
減価償却	3,339	4,210	4,134	3,965	4,194	4,742	8,467	8,461	9,316	9,728	9,746	9,703	11,136	9,526	11,183	11,706	13,170	13,532	13,609	13,760
研究開発	654	628	689	751	895	913	965	1,035	1,101	1,051	1,062	1,148	1,105	1,242	1,223	1,197	1,159	1,229	1,195	1,335



>> '09年3月期より設備投資には、リース調達を含む投資額を表示しております。

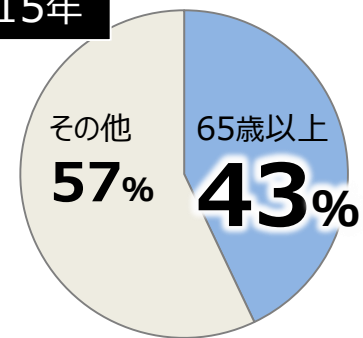
世帯数の推移

- 単独世帯
- 夫婦のみの世帯
- ひとり親と子から成る世帯
- 夫婦と子から成る世帯
- その他の一般世帯

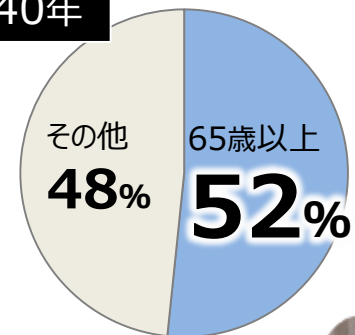


単独世帯・夫婦のみ世帯における 65歳以上の割合

2015年



2040年



25年で9%増加



中食市場規模推移



出典：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」、一般社団法人 日本フードサービス協会、その他 当社推定情報を基に当社にて作成

2019年度
中食市場
 約 **10.3**兆円

- 内食 約35.9兆円 
- 外食 約26.0兆円 
- 大手食品メーカー 

今後の成長マーケット

家庭用冷凍食品
 約 **3,700** 億円
 2020年



出典：一般社団法人 日本冷凍食品協会「冷凍食品の国内生産及び消費」

デリバリー
 約 **3,300** 億円
 2020年 (見込)



出典：富士経済「外食産業マーケティング便覧2020」

テイクアウト
 約 **8,800** 億円
 2020年 (見込)



出典：富士経済「外食産業マーケティング便覧2020」

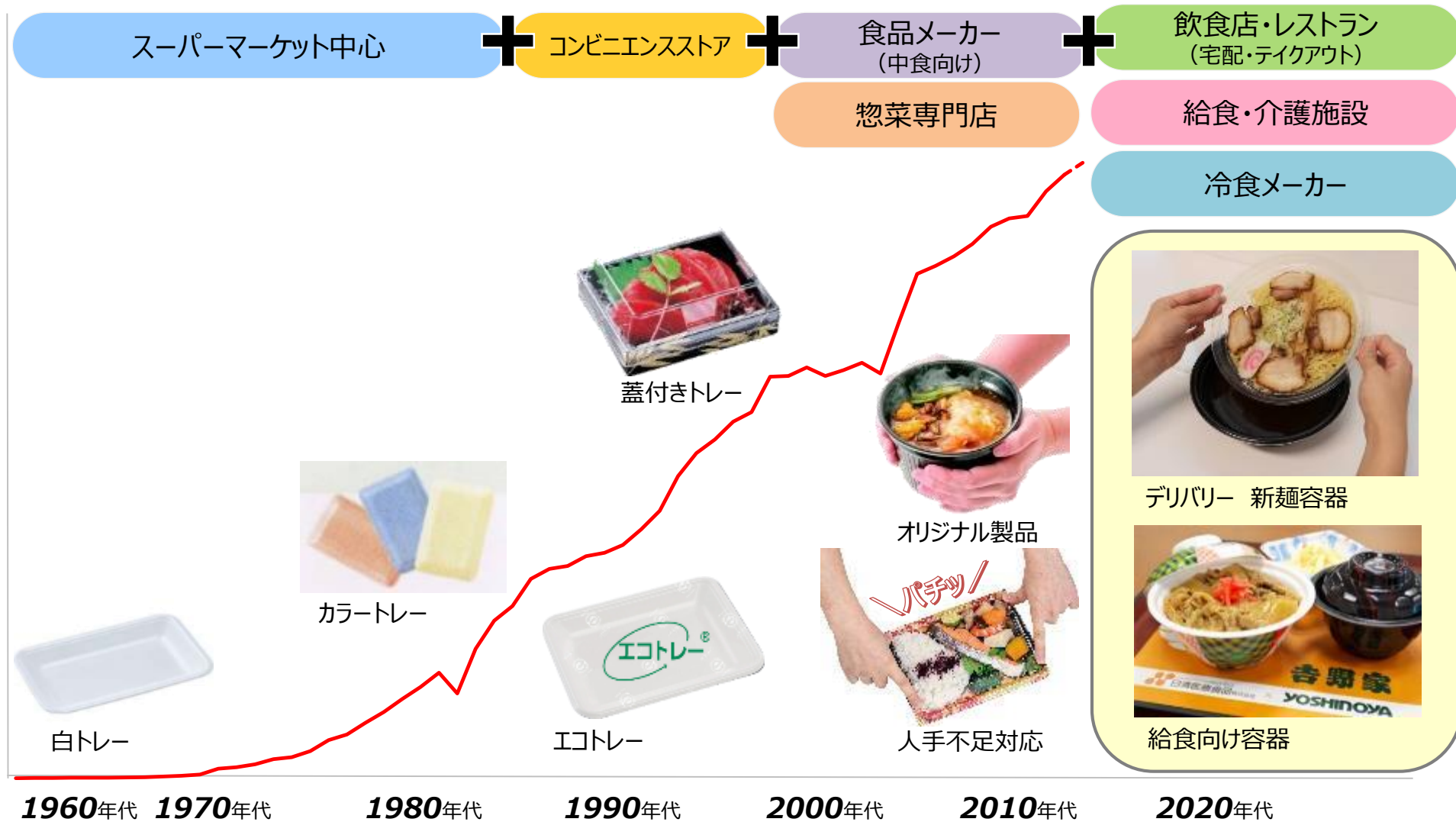
高齢者向け施設給食
 約 **11,600** 億円
 2017年 (見込)



出典：富士経済「高齢者向け食品市場の将来展望2017」

拡大するマーケット

エピコグループ
売上高



新たなるマーケット「病院・介護食」「冷凍」

病院
介護



「みんなの日曜日」
提供者数

約**14%**

2019年7月末時点

約**6万人**/約42万人



約**57%**

2019年11月末時点

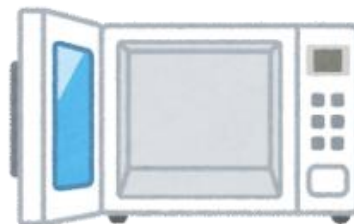
約**24万人**/約42万人

冷凍

加熱時に安全安心MFP

断熱性に優れた「MFP」なら

安全安心



中は熱々でも
外は熱くない



冷凍流通に強いOPET



耐寒性に優れた「OPET蓋」なら

割れにくい

BCP(事業継続計画) 全国に分散された物流体制

全国の物流ネットワーク

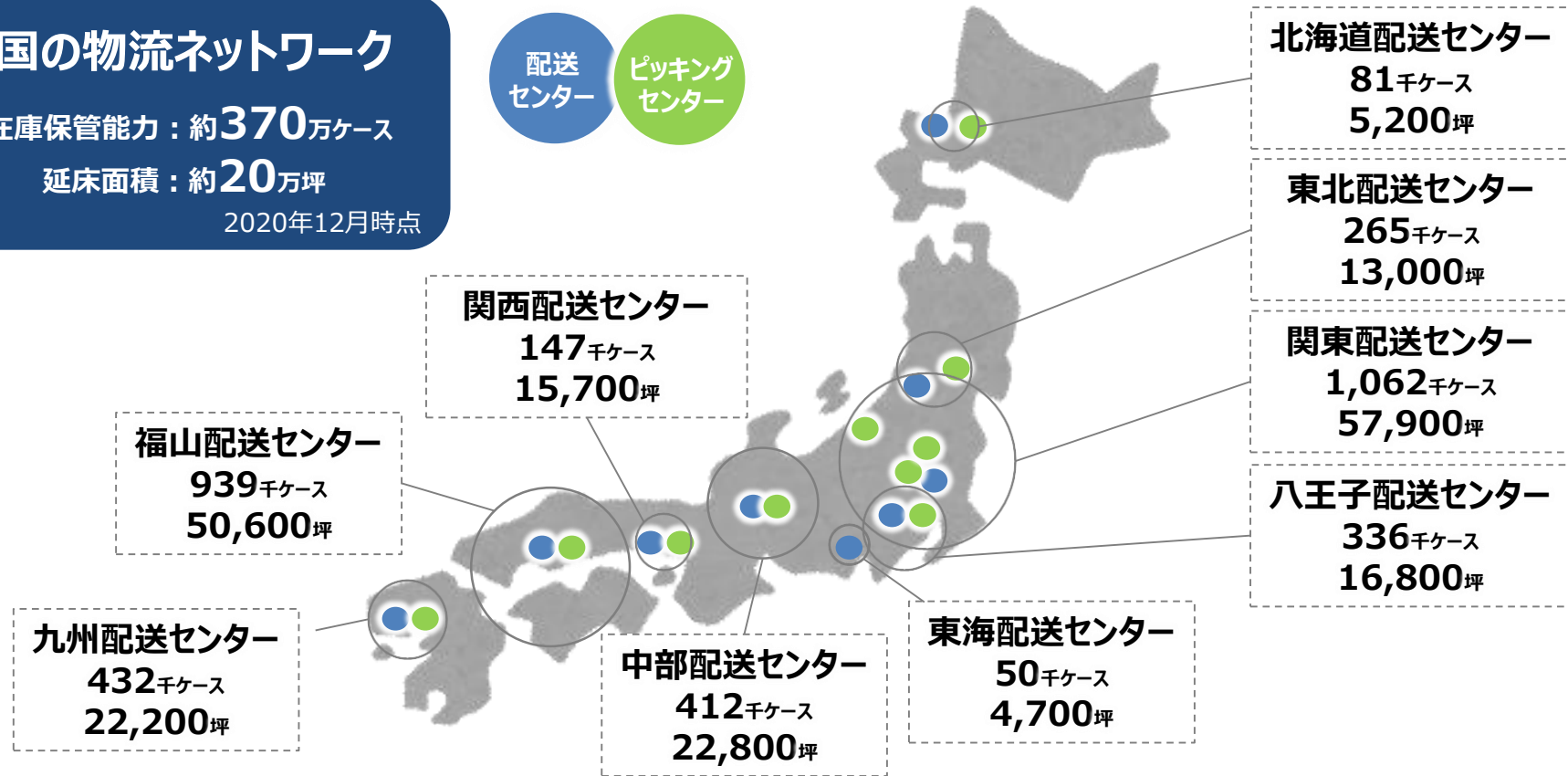
在庫保管能力：約**370**万ケース

延床面積：約**20**万坪

2020年12月時点

配送
センター

ピッキング
センター



災害時でも止まらない物流体制

- **72時間**の電力供給を確保
- 全国の主要物流拠点すべてに「非常用発電設備」「燃料備蓄」を設置
- 発電稼働を想定した訓練を年2回実施

非常用発電設備



燃料タンク



設備投資・キャッシュフロー

営業キャッシュフロー

● 設備投資 180~250億 目途

中長期的な成長に向け、高付加価値製品の供給体制を充実

【重点投資分野】

- ・リサイクル及びエコ製品の市場要請
- ・安定供給のための体制整備

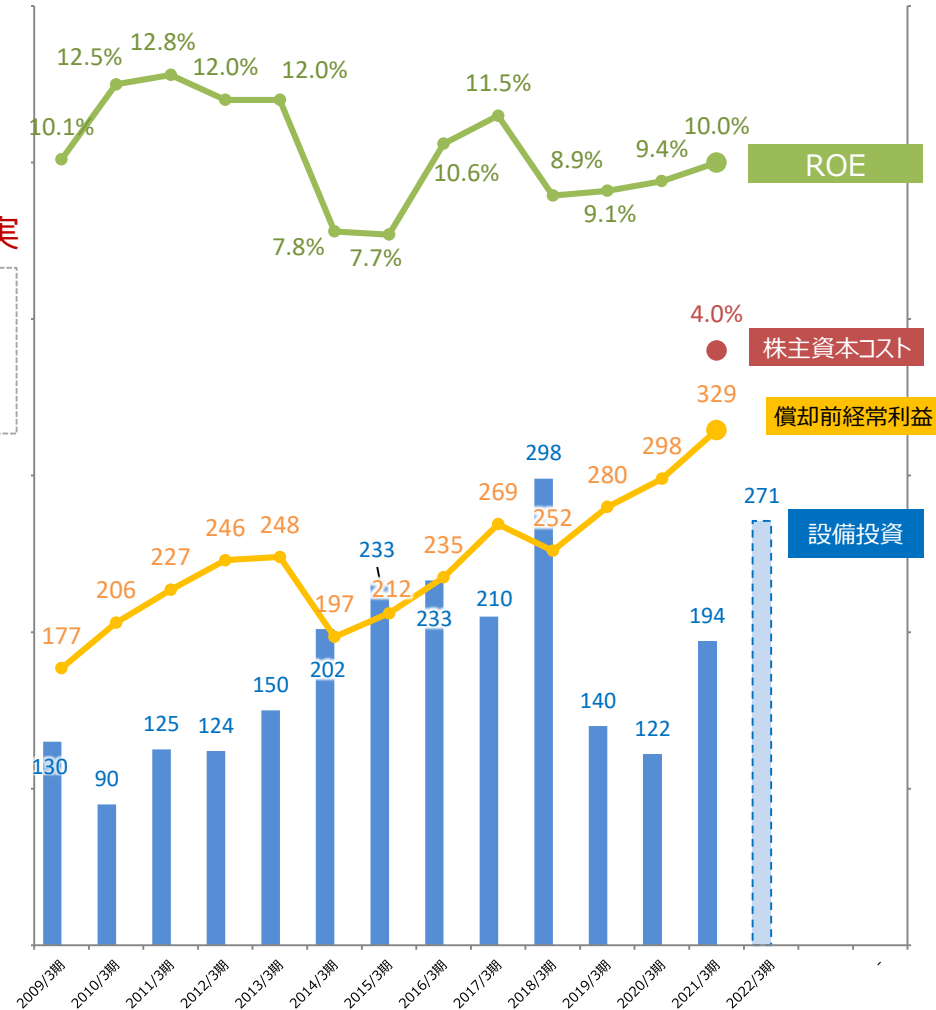
● 連結配当性向 30% 目途

安定的かつ継続的な配当実施
1株当たり利益の最大化

● 自己株式の取得

● 有利子負債調整

単位：億円



海洋プラスチック問題 世界と日本の動向

世界の動向

2017年 **中国** 廃棄物輸入規制をWTOに通知

2018年 **G7** 海洋プラスチック憲章

2019年

2021年

バーゼル条約改正

一部の廃プラスチックが輸出規制の対象に

<規制対象外となるプラスチックの具体例>

- ①ペレット状のプラスチック
- ②フレーク状またはフラフ状かつ、ほとんど無色透明又は単一色のプラスチック
- ③製品の製造工程等から排出されるシート状、ロール状、又はペール状のプラスチック
- ④インゴット状の発泡ポリスチレン（PS）

日本の動向

環境省 プラスチック資源循環戦略

(マイルストーン抜粋)

- ・**2030年**までに容器包装の**6割**をリユース・リサイクル
- ・**2035年**までに使用済みプラスチックを**100%**リユース・リサイクルなどにより有効利用
- ・**2030年**までにバイオプラスチックを**約200万トン**導入

プラスチック資源循環促進法案

(概要抜粋)

【製造・販売事業者等による自主回収】

- 製造・販売事業者等が製品等を**自主回収・再資源化する計画**を作成する。

→ 主務大臣が認定した場合に、認定事業者は廃棄物処理法の**業許可が不要**に。

環境省 プラスチック資源循環戦略

カナダ・シャルルボアG7サミット 「海洋プラスチック憲章」

代替品が環境に与える影響の全体像を考慮し、使い捨てプラの unnecessary 使用を最大限に削除する。

2030年までに100%のプラスチックが、再使用可能、リサイクル可能又は、実行可能な代替品が存在しない場合には、熱回収可能となるよう産業界と協力する。

2030年までにプラスチック包装の最低55%をリサイクル又は再使用し、2040年までには全てのプラスチックを熱回収含め100%有効利用するよう産業界及び政府の他のレベルと協力する。

適用可能な場合には、2030年までにプラスチック製品においてリサイクル素材の使用を少なくとも50%増加させるべく産業界と協力する。

環境省 プラスチック資源循環戦略 「マイルストーン」

リデュース

消費者はじめ国民各界各層の理解と連携協働の促進により、代替品が環境に与える影響を考慮しつつ、**2030年までに、ワンウェイのプラスチック（容器包装等）をこれまでの努力も含め累積で25%排出抑制**するよう目指します。

リユース・ リサイクル

2025年までにプラスチック製容器包装・製品のデザインを、容器包装・製品の機能を確保することとの両立を図りつつ、技術的に分別容易かつリユース可能又はリサイクル可能なものとするを旨目指します。（それが難しい場合にも、熱回収可能性を確実に担保することを旨目指します。）

2030年までに、プラスチック製容器包装の6割をリユース又はリサイクルするよう、国民各界各層との連携協働により実現を旨目指します。**2035年までに、すべての使用済みプラスチックをリユース又はリサイクル**、それが技術的経済的な観点等から難しい場合には熱回収も含め**100%有効利用**するよう国民各界各層との連携協働により実現を旨目指します。

再生利用・ バイオマス プラスチック

適用可能性を勘案した上で、政府、地方自治体はじめ国民各界各層の理解と連携協働の促進により、**2030年までに、プラスチックの再生利用(再生素材の利用)を倍増**するよう目指します。

導入可能性を高めつつ、国民各界各層の理解と連携協働の促進により、**2030年までに、バイオマスプラスチックを最大限（約200万ト）導入**するよう目指します。

関連省庁・団体との連携

関連省庁・団体の活動

エピコの参加状況

環境省

- **プラスチック資源循環戦略**
…2019年6月のG20で、日本の「プラスチック資源循環戦略」をアピール
- **プラスチック・スマート**
…“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進し、国内外に発信

- 業界団体として小委員会に参加
- キャンペーンHPにて「トレーtoトレー」「ボトルtoトレー」の取組を掲載

経済産業省

- **クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス**
…廃棄物の適正管理、プラスチック製品の3Rの取組など海洋プラスチック問題の解決に向けたイノベーションを推進する企業連合

- 技術部会 副部長会社としてアライアンスに参加

農林水産省

- **プラスチック資源循環アクション宣言**
…食品産業の業界団体・企業から、自主的取り組みを募集

- 農林水産省HPにて「リサイクル」「リデュース」「啓発活動」の取組を掲載

日本経済団体連合会

- **SDGsに資するプラスチック関連取組事例集**
…プラスチックの資源循環をより一層推進するとともに海洋プラスチックごみ問題に貢献する観点から、企業・団体による取組事例を収集

- 日本経済団体連合会HPにて「リサイクル」「リデュース」「啓発活動」の取組を掲載

イニシアティブ

- **気候変動イニシアティブ** (Japan Climate Initiative)
…脱炭素化をめざす世界の最前線に日本から参加することを宣言し、気候変動対策に積極的に取り組む団体のネットワーク

- 設立時より参加表明

【施設見学のご案内】 随時受付：経営企画室 03-5325-7756

最新鋭の 生産～物流～リサイクル をご覧いただけます。

関東 JR東日本 古河駅～30分



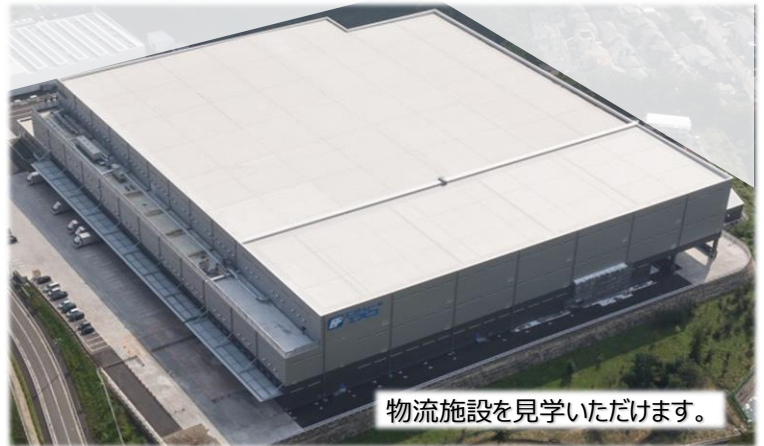
OPET生産設備



関東エコPET工場
2017年8月完成



八王子 JR東日本 秋川駅～20分



福山 JR西日本 福山駅～30分



中部 JR東海 岐阜羽島駅～20分



PETメカリサイクルプラント×2